

第六十二回帝國議會
衆議院

兌換銀行券條例中改正法律案外三件委員會會議錄(筆記)第一回

付託議案
兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)
日本銀行納付金法案(政府提出)
日本銀行參與會法案(政府提出)
資本逃避防止法案(政府提出)

委員會成立

本委員ハ昭和七年六月四日(土曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

山崎達之輔君 津雲 國利君

木暮武太夫君 磯部 尙君

鈴木 隆君 熊谷 巖君

田子 一民君 田邊 七六君

喜多 孝治君 中井 一夫君

難波 清人君 白城 定一君

八田 宗吉君 加藤 知正君

森田 福市君 堀川 美哉君

金光 庸夫君 大山斐瑳磨君

鈴木富士彌君 小川郷太郎君

勝 正憲君 前田房之助君

山田 助作君 中村三之丞君

駒井 重次君 田中 貢君

鈴木 正吾君 田中 貢君

同月六日(月曜日)午前十時三十一分委員長理事互選ノ爲委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

山崎達之輔君 木暮武太夫君

磯部 尙君 鈴木 隆君

熊谷 巖君 田子 一民君

田邊 七六君 喜多 孝治君

中井 一夫君 八田 宗吉君

森田 福市君 堀川 美哉君

金光 庸夫君 大山斐瑳磨君

鈴木富士彌君 小川郷太郎君

勝 正憲君 前田房之助君

山田 助作君 中村三之丞君

駒井 重次君 田中 貢君

鈴木 正吾君

年長者金光庸夫君投票管理者ト爲ル

○金光投票管理者ハ委員長ノ互選ヲ行

フヘキ旨ヲ宣告ス

○森田委員ハ投票ヲ用キス委員長ノ指

名ヲ投票管理者ニ一任スヘシトノ意見

ヲ提出ス

○金光投票管理者ハ森田君ノ意見ニ異

議ナキヲ認メ山崎達之輔君ヲ委員長ニ

指名ス

「山崎達之輔君委員長席ニ著ク」

○山崎委員長ハ理事ノ互選ヲ行フヘキ

旨ヲ宣告ス

○田中委員ハ理事ハ其ノ數ヲ五名トシ

委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ

提出ス

○山崎委員長ハ田中貢君ノ意見ニ異議

ナキヲ認メ木暮武太夫君、喜多孝治君、

加藤知正君、駒井重次君及田中貢君ヲ

理事ニ指名ス

○山崎委員長ハ午後一時ヨリ引續キ會

議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告シ休憩ヲ宣ス

午前十時三十三分休憩

會議

昭和七年六月六日(月曜日)午後一時十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 山崎達之輔君

理事 木暮武太夫君

理事 喜多 孝治君

理事 駒井 重次君

理事 田中 貢君

磯部 尙君 鈴木 隆君

熊谷 巖君 田子 一民君

田邊 七六君 中井 一夫君

八田 宗吉君 森田 福市君

堀川 美哉君 金光 庸夫君

大山斐瑳磨君 鈴木富士彌君

小川郷太郎君 勝 正憲君

前田房之助君 山田 助作君

中村三之丞君 鈴木 正吾君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 高橋 是清君

出席政府委員左ノ如シ

大藏政務次官 堀切善兵衛君

大藏省理財局長 富田勇太郎君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

大藏書記官 青木 一男君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)

提出)

日本銀行納付金法案(政府提出)

日本銀行參與會法案(政府提出)

資本逃避防止法案(政府提出)

○山崎委員長 ソレデハ休憩前ニ續キ

マシテ會議ヲ開キマス、先ヅ御諮リヲ

致シマスガ、此委員會ニ兌換銀行券條

例中改正法律案、日本銀行納付金法案、

日本銀行參與會法案、資本逃避防止法

案、此四ツノ法律案ガ付議サレテ居ル

ノデアリマスガ、一括シテ問題トシテ

審議ヲ進メタイト思ヒマスガ如何デア

リマスカ

「異議ナシ」ト呼フモノアリ」

○山崎委員長 ソレデハ御異議ハナイ

ト認メマス、ソレカラ質問ノ順序ハ先

ヅ此四法案ヲ一括致シマシテ、大體ノ

御質問ヲ先ニ願ヒマシテ、其後ニ逐條

的ノ御質問ハ御譲リヲ願フ、斯ウ云フ

コトデ進行ヲ致シタイト思ヒマスガ、

是モ御異議ハゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フモノアリ」

○山崎委員長 御異議ハナイト認メマ

ス、ソレデハ通告ノ順ニ依リマシテ、

質疑ヲ許スコトニ致シマス——田中貢君

○田中委員 資本逃避防止ノ法案ニ付テ、先ヅ大體ヲ承リタイト思ヒマス、本案ノ目的トスル所ハ、唯單ニ資本ノ逃避ヲ抑ヘル、斯ウ云フコトデアリマセウカ、ソレトモ今日ノ爲替相場ガ「アブノーマル」ニナツテ居ルノヲ「ノーマル」ニ戻サウト云フデアリマセウカ、私ハ後ノ方ト想像致シテ居ルデアリマスガ……

○高橋國務大臣 是ハ爲替ノ安定ヲ目的トスルデアリマセス、唯我國ノ資本ガ——今日爲替相場ハ下リ、殊ニ我國ニ於テ發行サレタ所ノ證券ノ値ガ非常ニ下ツテ居リマス、採算上外國ニ於ケル我國ノ證券ヲ買フ方ガ利廻ノ上ニ於テ、内地ニ於テノ有價證券ニ投資スルヨリハ利益ガ多イト云フ事實ガアルデアリマス、ソレガ爲ニ資本ヲ外國ヘ移スト云フコトガ今日行ハレテ居ルデアリマス、固ヨリ今日デハサウ一時ニ多額ノモノハ出マセスケレドモ、ヤハリ日々少額ナガラモ續イテ外債ヲ買フヤウナ事實ガアルデアリマス、殊ニ銀行ニ依リマシテハ、日々外國ニ於ケル我が公債其他ノ債券ノ市價ト云フモノヲ印刷シテ、サウシテ配ッテ歩クト云フヤウナ譯デアリマスカラ、自然ト小サナ金ガ日々出テ行ク、ソレガ合

計サレルト多イ時ハ五萬弗位ニ達スルコトガアルサウデアリマス、大概二萬弗カ三萬弗ト云フヤウナコトデアルト云フコトヲ聞イテ居リマス、是ハ棄テテ置ケマセスカラシテ、此内地ノ資本ノ外國ニ移ルト云フコトヲ防止スルノガ目的デアリマス、其間接ノ影響トシテ、或ハ爲替相場ニ響クコトガアルカモ知レマセスガ、ソレハ此法案ノ目的トスル所デハナイ

○田中委員 私ノ見ル所デハ、此法案ヲ斯ウ想像シタノデアリマス、今日ノ日本ノ國際貸借ハ商品ノ賣買トカ、運賃トカ、サウ云フモノニ依ッテ動カサレガ如キ「アブノーマル」ナ原因ニ依ッテ動カサレテ居ル、ソレヲ元ニ戻スコトハ、經濟界ノ回復ノ前提條件ダト斯ウ考ヘテ、此見地カラ本案ヲ御出シニナツタモノダト考ヘルデアリマスガ、サウデハナイノデアリマスカ

○高橋國務大臣 サウ云フ考デハアリマセス、是ハ御承知ノ通り今自國ノ力デ爲替相場ヲ安定スルト云フコトハ、殆ド各國共ニ其力ハ無イノデアリマス、皆自國ノ力バカリデモ行カズ、外國ノ貨幣ノ他ノ國ニ對スル價值ガ始終動イテ居ル、サウ云フ情勢デアリマスカラシテ、此法案ノ目的ハ爲替相場ノ安定ト云フコトヲ目的トシタノデハナ

イト云フコトハ、明ニ申上ゲテ置キマ

○田中委員 今日現ニ外國ニ在リマス資本ヲ國內ニ取戻スコトガ、金融ノ方面カラ見マシテモ、又日本ノ產業界カラ見マシテモ、緊要ノ事ダト思フノデアリマスガ、第三條ハソレヲ目的トシタモノデゴザイマセウカ

○高橋國務大臣 成程、昨年ノ九月以後ハ大分我國ノ資本ガ外國ニ移ッテ居リマス、併シ其大部分ハモウソレトノ費途ニ使ハレテ居ル今日、日本ノ人ノ金デ外國ニ於テ有價證券等ノ形ニナツテ居ルモノハサウ莫大ナモノデハナイ、ソレデ今之ヲ取寄セル必要ガアルト云フコトモアリマセウガ、ソレヨリ尙深ク必要ヲ感ズルノハ、若シサウ云フ外國ニ於テ我が資本ヲ所有シテ居ル者ガアレバ、御承知ノ通り我國デハ外國ニ對シテ公債ノ元利拂ノ義務ガアリマス、是ガ貿易其他ノ關係ニ於テ十分ニ支拂ハレテ行ケバ宜イノデゴザイマスケレドモ、其貿易等ノ關係ニ於テ收支均衡ヲ得ナイ場合ニ於テハ、或ハ金ヲ持出スト云フヤウナ場合ニナツテ來マス、其時分ニ幸ニ外國ニ於テ我が内地ノ人が放資シテ居ルモノガアレバソレヲ買取ッテ其用ニ充テル、斯ウ云フ考デアリマス

ザット五億一千萬圓ト稱シテ居リマスガ、其金ガ少クトモ去年カラ今年ニ越シマシタ際ニハ「キヤッシュ」又ハ「キヤッシュ」ト看做サレルモノトヲ計算シテ倫敦ニ一億二千萬、「ニューヨーク」ニ三億三千萬圓モアッタラウト思ヒマスガ——最近デハ亞米利加カラ英吉利ニ逃ゲテ行ッテ居ルト思ヒマス、此金ガ今年一年デハ無クナラヌダラウト思ヒマス、マダ相當ニ現金ガ殘ッテ居ルダラウト思ヒマス、其金ヲ内地ヘ取戻シマスコトガ、金融ノ梗塞ヲ除ク一番ノ要件ダシ、同時ニ輸入超過ヲコンナニ「アブノーマル」ニスルコトヲ抑ヘルノニ一番大切ナル政策デハナイデセウカ、其點ニ付テノ御意見ヲ承ハリタイ、現在ドノ位金ガ海外ニアツテ、サウシテ此法案ヲ實施スレバドンナ影響ガアルカト云フコトモ、併セテ承ハリタイノデゴザイマス

○高橋國務大臣 五億前後ノ金ガマダアルト云フ御考デアリマスガ、私ノ考デハ其中少クトモ三億乃至四億ハ、内地ニ於テ營業シテ居ル外國銀行若クハ外國ノ諸會社ガ一時ズツト其自分達ノ國カラ持ッテ來タ資本ヲ引上ゲテシマウ、其引上ゲテ無クナッタ金ガ、今日展ッテ居ラスノデアリマスシ、内地カラ出テ行ッタ金ガ悉ク内地人ノモノデアルトハ認メラレナイ、外國ノ銀行者及ビ

ト小サナ金ガ日々出テ行ク、ソレガ合

安定ト云フコトヲ目的トシタノデハナ

○田中委員 昨年出マシタ金ガ、マア

トハ認メラレナイ、外國ノ銀行者及ビ

會社ノ自國ノ資本ヲ日本ニ持ッテ來テ使ッテ居ッタモノガ、ソレヲ引上ゲタ、ソレ故ニ今日外國銀行ナドモ資金ニ

不自由ヲ感ジテ居ルノハ、ソレガ爲デア、ソレヲ再ビ日本ニ持ッテ來ルヤウニナルコトハ結構デアリマスケレド

モ、今日ノ亞米利加ナリ英吉利ナリ、又日本ノ經濟狀態ニ於テハ不安ノ點ガ

アッテ、マダソレヲ持ッテ來ナイ、ソレヲドン／＼持ッテ來タラ宜ササウナモノ

ダト云フヤウナコトデ、尋ネタ人モアッタラシイデスケレドモ、マダ／＼ソコ

迄ハイカスト云フヤウナ考デアリマス、其金ハ少クトモ三億乃至四億アルダラ

ウト思フ

○田中委員 私ハ五億餘リアルトハ言ヒマセヌガ、去年中ニ外國へ出マシタ

資金カラ、昨年及ビ今年上半期ノ對外支拂、其他色々ナモノヲ計算シテ差引

キマス、尙相當ナ金額ガ残ッテ居ルニ相違ナイ、ソレハ最近少クトモ輸入ノ

爲替ヲ組ムノニ、正金銀行へハ殆ド頼マスト云フ狀態デアリマシテ、他ノ市

中ノ爲替銀行ニ頼ンデヤルト云フ點カラ見マシテモ、明ニ相當ナ金額ガ海外

ニ殘存シテ居ルニ相違ナイト思ヒマス、又海外へ入用ナ爲替ノ「オペレーショ

ン」ノ爲メノ資金ヲ差引マシテモ、尙ホ現金トカ大藏證券トカラ相當ニ持ッ

テ居ルト思ヒマスガ、其點ニ付テハ數

字ノ御示シヲ希望致シテ居リマスカラソレガ出タ上デ申述ベマスガ、大藏大

臣ハ無イト云フ御認メデセウカ、私共ハハッキリシタ數字ヲ出シテ貰ハナケ

レバ分リマセヌガ、ドウデセウカ

○高橋國務大臣 ソレハ其通りデアリマスガ、用途ガ定マッテ居リマス、例へ

バ政府トシテハ彼ノ南滿鐵道會社ノ政府ノ保證附ノ債券、政府ノ公債ノ肩代

リ、是ガ此七月ニ償還期ガ來テ居リマス、日本ノ金ニシテ六千萬圓グラキア

リマセウ、是ハ即チ向フニ既ニ支拂ヒノ用意ヲシテ居リマス、ソレカラ東邦

電力會社、斯ウ云フモノガ矢張支拂ガ近ゾイテ居リマス、斯ウ云フモノハ總

テ此際用意シテ居ルヤウナ次第デアリマス、其金マデ入レ、バ金高ガ多クナ

リマスケレドモ、使途ガキマッテ居リマスカラ、是ハモウ無イモノト見ナケレ

バナラス

○田中委員 其ノ正確ナコトハ政府ノ計算ヲ見タ上ノコトニ致シマスガ、滿

鐵ノ社債支拂額六千萬圓、東邦電力ノ社債二千三百萬圓、尤モ東邦ハ其半分

ハ昨年中ニ手當ガ附イテ居ルト思ヒマス、サウ云フモノヲ一切計算シテモ、

尙ウント殘ッテ居リマス、現ニ其證據ニハ輸入爲替ヲ正金ニ頼ミニ來ナイト云

フ最大原因デハナイカ、ダカラドウシテモ在外資金ヲ押ヘマセスト我國ノ經

濟界ハ確乎タル基礎ノ上ニ置ケマセヌ、ソレデ此狀態ヲ何トカショウト云フノ

デナケレバ、本法ノ本旨ヲ沒スルコトニナリハシナイデセウカ

○高橋國務大臣 此法案ガ出マス、總テ皆屆ケサセマスカラ、其時初メテ

確カナ數字ガ分ルノデアリマス、併シ正金銀行ヲ經ズニ他ノ銀行ヲ經テ行ク

ト云フノハ、所謂内地ニ於テノ銀行ト、其外國ニ支拂ノ義務ヲ有ツ會社ト關係

ガアッテ、其銀行ガ爲替ヲ取扱フト云フヤウナモノハ、其期日ガ分ッテ居リマス

カラ、或ハ「シンキング、フオン」デ支拂フモノモアレバ、或ハ支拂期日ガ

來テ全部拂フモノモアル、サウ云フヤウナ用意ハ出來テ居ルダラウト思ヒマ

ス

○田中委員 尙防止案ニ付テモウ一ツ聽キタイノハ、第三條ニ損失ノ補償ノ

規定ガアリマセヌガ、補償ノ規定ガナイノデハ、第三條ハ事實上效果ガナイ

ト思フ、政府ト日本銀行トノ間ニ損失補償ノ契約ガナケレバ、此條文ヲ實行

出來マセヌ、尤モ他日平價ヲ切下ゲルナラ、損失ガ出ヌカモ知レヌガ、出ル

カモ知レヌ、ダカラ其損失ヲ補償スル規定ガアリマセヌケレバ、日銀ニ在外

フモノデアリマセウカ

○高橋國務大臣 是ハ日銀ニ其手續ヲ爲サシメル、政府ガ買上ヲ必要ト認メ

ル場合ニハ、即チ支拂ノ必要ガアルカラ買上ゲル、ソレダカラ損失ハシナイ、

爲替相場ノ損失ハ政府ガ持ッノデアリマス

○田中委員 サウスルト今全部買上ゲルト云フ意味デナクテ、必要ニ依ッテ其

都度買上ゲルカモ知レヌ、斯ウ云フ事デアリマス

○高橋國務大臣 其意味デアリマスガ、一切拒ムコトノ出來ナイヤウニ、法律ハ出來テ居リマス

○田中委員 ソレダケノ大綱ヲ承ッテ置キマシテ、後ノ細カイ事ハ政府委員

ニ聽キマシタ上デ、大藏大臣ニ最後ニ質問シタイト思ヒマス、次ハ日銀ノ問

題ニ付キマシテ、大藏大臣ハ實際十億圓ハ入用ダト思ハレマス、ソレトモ

一昨日承リマシタ所デハ、其金ハ各省所管大臣ガ使フト云フコトデアリマス

ガ、所管大臣ヲ見レバ皆最近御就任ニナッタ方バカリデ、大シタ御方針モ定マ

ッテ居ナイダラウト思ヒマス、結局此難局ヲドウ切抜ケルカト云フコトハ、現

内閣デハ高橋サン以外ニハ、見當ガ附クマイト思ヒマスガ、大體ドウ云フ風ニ

日本銀行ノ金ヲ使ハセテ、ドウ云フ風ニ此難局ヲ切抜ケラレル積リカト云フ

コトニ付テ、詳シク御説明ガ願ヘレバ甚ダ幸ヒト思ヒマス

○高橋國務大臣 各省所管ノ事ニ付テ、サウ私ヲ買被ラレテハ困ル、是ハドウカ各省大臣ノ意見ヲ御聴キニナッタ方ガ宜カラウト思フ、併シ内閣成立早々デアリマスカラ、何レサウ云フ問題ハ閣議ニモ出テキマルコトデアリマスガ、

抽象的ニ申シマスレバマア皆快ク安ンジテ家業ニ勉勵スル、勤勉スル、斯ウ云フコトニ指導シラ行カナケレバナラス、ソレニハ働ケバ働イタニ從ッテ、相當ナ利潤ガアルト云フコトニナル、サウ云フコトニナリマスレバ、新ニ資本ヲ投ズル者モアリ、事業ヲ擴張スル者モアル、農家モモット能ク稼イデ、物ヲ依ルヤウニナリマセウ、其作ッタ物ガ引合ハスト云フヤウナ今日ノ有様デアリマスカラ、之ヲ引合フヤウニ金融ノ方カラ之ヲ助ケテ行ク、金融ガ梗塞シテ居ルカラ、此金融ヲ圓滑ニスレバ財界ハ安定シ、事業モ興ル、之ヲ土臺ニシテ其上ニ家ヲ建テ、行クト云フコトガ各省ノ政策ニ在ル、ソング即チ政府ノ政策デアリマスケレドモ、ソコヲ今私ニ御尋ネニナッタ所ガ、ドウモ自分ノ私案ハアリマスケレドモ、大藏大臣トシテ自由ニソレヲ申上ゲル譯ニハ行キマセヌカラ、ドウゾ御諒察ヲ願ヒマス

○山崎委員長 田中君一寸御相談デスガ、今豫算委員會ノ方カラ大藏大臣ノ御出席ヲ求メテ來テ居リマスガ、ナンナラバアナタノ細カイ政府委員デ濟ム分ノ質問ヲ願ヒマシテ、大藏大臣ガ向フガオスキニナッテカラ、又コチラニ御出デ願フト云フヤウナ譯ニハ行キマセヌカ

○田中委員 ソレデハ極メテ簡單ニ二點ダケ——第一ハ成程仰シヤル通りニ採算ガ出來ルヤウニヤラスト云フコトハ、今日ノ農村ノ問題ニシテモ商工業ソレニハ多少ノ物ノ價ヲ上ゲルコトガ必要デアリマセウシ、物價ヲ上ゲルニハ、色々方法モアリマスガ、第一ニ外カラ輸入スル物ハ是レ以上値ガ上ラヌヤウニシテ、國內デ造ル物ノ値ヲ上ゲルコトデアリマス、對内價值ト對外

價值ヲ平均セシムルヤウニスル、ソレニハ爲替ヲ或ル程度ニ安定サシテ置クコトヲ要スル、今日安定シテ居リマスノハ、在外資本ガ濟シ崩シニ取戻サレテ居ルカラ安定シテ居ルノデアル、ダカラ此在外資金ヲ押へ、爲替相場ヲ安定サセテ置イテ、然ル後通貨ヲ膨脹サセナケレバナリマセヌ、然ルニ藏相ハ土臺ヲ拵ヘテ、後ハ所管大臣ニ委スト云フガ、以上ノ如キ方法ヲ採ラネバ折角ノ土臺モ無意義ニナリハセヌカト云フ問題ト、モウ一ツハ此改正ヲ見マシテモ、最少限度ノ已ムヲ得ヌ程度ノ改正デアリマスガ、モット思ヒ切ッタ改正ヲナゼナサラナカッタカ、財界ノ安定ヲ見テ後ニ改正スルトカ、又今日ノヤウナ狀態デハ根本的改正ヲヤルコトガ出來ストカ仰シヤルナラバ、實質ニ於テハ限外發行ノ稅率ヲ引下ゲル程度ノモノニ止メテモ、目的ヲ達スルコトガ出來ルト思ヒマスガ、丁度中途半端ナ改正デ、高橋サンニ不似合ノ御改正デアルト思ヒマスガ、此點ニ付テ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 此改正ハ十億ニ標準ヲ殖ヤシタト云フコトニ付テ、マダ足リナイト云フヤウナ御考デアリマスカ、モット思ヒ切ッタト云フノハ保證準備ノ高ヲ殖ヤセト云フコトナノデスカ

○田中委員 サウデハアリマセヌ

○高橋國務大臣 ソコガ一寸分ラヌ、隨分思ヒ切ッタ積リデアリマスガ、ドウ云フ意味カハハッキリシマセヌガ……

○田中委員 ソレハ管理組織、行務規定、發券制度、サウ云フヤウナモノデアリマス、是ハ學界デ論ジ盡サレタ問題デアリマシテ、勿論御存知ナイコトハナイト思ヒマスガ……

○高橋國務大臣 今迄色々説ハ聽イテハ居リマスガ、實行サレタモノハナイ、之ヲ實行シテ行ッタラ目的ヲ達スルダ

ラウ、例ヘバ金融ノ機關ノ聯絡、御承知デモアリマセウ、今日ハ銘々自分ノ所ノ事バカリ考ヘテ、國家的ニモノヲ考ヘナイ、何カ救済ト言ヘバ國民ヲ犠牲ニシテ己レノ活路ヲ求メルト云フ方ニ傾イテ居ル、ドウシテモ自分自ラヲ助ケルト云フコトガ根柢ニナケレバ、折角通貨ノ收縮ヲ圖ッテ之ヲ進メテモ、國民全體ガ自分ノ活路ヲ求ムル爲ニ、一般國民ニ犧牲ヲ拂ハセルト云フコトニナッテ居ッテハ、目的ヲ達スルコトガ出來ナイ、サウ云フコトカラシテ、之ヲ指導スルト言ウテハ語弊ガアリマセウガ、國民全體ノ考ヲ其處ニ向ハシメナケレバナラス、ソレハ唯言葉バカリデハイケマセヌカラ、産業組合、信用組合、農工銀行、サウ云フ機關ヲシテ其方ニ指導シテ行カナケレバナラス、サウ考ヘテ居リマス、ソレヲモット思切ッテ大膽ニヤレト仰シヤルト、ドウ云フコトヲシタラ宜イカ、ソコハ私マダ考ヘマセヌガ、此程度デモ随分叱言ヲ言ハレテ居リマス

○田中委員 私ノ質問ハ盡キマセヌ、私ノハホンノ豫備ノ點ダケ聽イタノデアリマシテ、金融政策ヲ通シマシテ日本經濟ノ將來ニ付テ、ドッチ道高橋サンノ御意見ヲハッキリ承リタイト思ヒマスガ、後程御暇ノ時ニ申上ゲタイト思ヒマス

○鈴木(富)委員 資本逃避防止法案ノ

立法ハ洵ニ必要ナコトデアルト思ヒマス、昨年中資本投資ノ傾向ヲ見マスルト、外國銀行ヲ通ジテナシタモノガ可ナリ多イ、名前ヲ申スノハ如何カト思ヒマスガ、「ナショナル・シティ・バンク」又ハ上海、香港外二三ノ名前ガ出テ居ル、是ハ當然第一條ノ解釋ニ依ッテ拘束シ得ルモノト信ジマスルガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 サウデス

○鈴木(富)委員 其外國銀行ハ日本内地ニ在ル支店ノミヲ拘束スル、ソレカラ日本ニ本店ヲ有スル銀行、例ヘバ正金銀行ノ如キハ、是ハ外國ニ在ル支店マデモ拘束スル、斯ウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○高橋國務大臣 其通り……

○山崎委員 政府委員ガ見エテ居リマスカラ、田中君……

○田中委員 私ハ後ニシマス

○中村委員 政府委員ニ日銀參與會ニ付テ伺ヒタイ、日銀總裁ノ諮問機關トシテ參與制ヲ設ケラレルト云フ御趣旨デアリマスガ、既ニ日本銀行ニ於キマシテハ、正副總裁、理事、監事等ノ諸機關ガアリマス、此上ニ法案ノ示スヤウナ參與制ヲ新ニ設ケラレルト云フコトハ、其參與制ト云フモノガ、無權威デハナイカト私ハ思フノデアアル、若シ

參與會設置ノ理由ニアリマスルガ如ク、日銀ノ行務ノ運用ヲ時宜ニ適セシメ、財界トノ連繫ヲ密接ナラシメルト云フナラバ、寧ロ日本銀行條例ヲ改正セラレマシテ、現在四人ノ理事ノ外ニ參與理事ヲ設ケラレテ、以テ日銀ノ管理ヲ全ウセラレルト云フノガ、或ハ妥當デハナカラウカト思ヒマス、參與理事制ヲ設ケズシテ、單ニ諮問機關デアル參與制ヲ設ケラレタル理由ハ如何デアリマスカ、御伺ヒ致シマス

○大久保政府委員 只今ノ御質問ハ、此參與ノ制度ヨリモ日本銀行條例ヲ改正シテ理事ヲ殖ヤシ、參與理事デモ設ケタラドウカト云フ御趣旨ニ承リマシタ、參與理事ノ制度ハ無論長所モアルデアラウト思ヒマスケレドモ、今回ノ參與ト云フ制度ハ、寧ロ日本銀行全體ノ機能ニ付キマシテ、大所高所カラ之ヲ見マシテ、金融界並ニ產業界等ヲ見透シテ行クト云フ意味カラ發シテ居リマスノデ、銀行ノ内部ノ理事ノ制度デアリマス、勢ヒ其人ヲ選ビマス上カラ言ヒマシテモ、サウ云フヤウナ意味合カラ致シマシテ、十分デハナイト思ハレルノミナラズ、總裁副總裁ト相竝ンダヤウナ人ヲ選擇シマス上ニハ、又實情トシテ相當ノ難儀ガアルカト思ヒマス、今回ノ參與ト云フノハ、出來ルナラバ第一流ノ人ヲ御願シタイト云フ

風ナ趣旨カラ、之ヲ内部ノ理事ト云フ風ナ格ニ致シマセヌデ、本案ニ出シテアリマスルヤウナ具合ニ、極ク有數ナ人ヲ以テ充テタイト云フノガ、第一點デアリマス、ソレカラ其次ニ理事ト云フコトニナリマス、執行機關ノ一部ニナリマスノデ、日本銀行ノ行務ノ實際ニ付テ責任ヲ執ル立場ニナリマス、行政機關ニナリマス譯デス、今度ノハ諮問機關デゴザイマス、大キナ問題ニ付キマシテハ、無論責任ヲ執ラナケレバナリマスマイガ、日々ノ行務ニ携ハラセルト云フ趣旨デハゴザイマセヌノデ、ソレ等ノ意味カラ見マシテモ、參與理事ノ如キハ、少シ不適當デハナイカト云フ風ナ意味デ、參與理事ニハ致シマセヌデ、日本銀行參與ト云フ風ナモノニ致シマシタ譯デゴザイマス

○中村委員 世間デ斯ウ云フ風ニ傳ヘラレルノデアリマスガ、左様解釋シテ宜シウゴザイマス、即チ參與制ヲ設ケラレタルコトハ、保證準備擴張ヲ十億萬圓ト云フ思ヒ切ッタコトヲセラレタカラ、ソレニ對スルオ茶ヲ濁ス辯明的ナ施設デアルト言ハレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○堀切政府委員 左様ナ意味デハナイノデアリマス、日本銀行ト云フモノヲ、國民的ノ即チ從來ノ動モスレバ餘リニ

一部ニ偏シタヤウナ感じモアリマスノデ、サウ云フ意味デナク、モウ少シ之ヲ國民的ニ本當ノ機關ト云フヤウナ意味ニシナケレバナラス、斯ウ云フ意味カラ言ヒマシテ、日本銀行出身者、其人方バカリデヤッテ居タモノヲ、金融業者モ、或ハ產業商工業者モ、サウ云フ所謂大家、相當ナ大キナ人ヲ入レテ、サウシテ本當ニ國民經濟ノ爲ニ必要ナル資金ノ供給ヲ、遺憾ナカラシムル此趣旨ニ基イテ、是ハ改正ヲ致シタ次第デアリマス、決シテ十億圓ニシタカラ是ガ爲ニ何カ玆ニ小細工ヲ弄スル爲ニ、斯ウ云フモノヲ置イタモノデハ決シテアリマセヌ

○中村委員 只今ノ御答辯デ了承致シマシタ、次ニ日本銀行ト財界トノ連繫ヲ緊密ナラシメル爲ニ、參與制度ヲ大藏大臣ガ任命スルト云フガ、私ハ大藏大臣ノ外ニ商工大臣トカ、農林大臣トカ、東京大阪ノ手形交換所ノ委員長ト云フヤウナ者カラ成ル銓衡委員ニ依ッテ、銓衡セラル、ト云フコトガ參與制設置ノ御趣旨ニ適フモノデハナイカト思ヒマスガ、政府ニ於カレマシテハ、ドウ云フ風ナ御考デアリマスカ

○堀切政府委員 只今ノ御說モ確ニ一案デアリマスガ、政府ハ大藏大臣ノ任命デ、十分其意味ヲ盡セルト考ヘマシタ次第デアリマス

○中村委員 今質問致シマシタ私ノ趣

旨ハ、次ニ斯ウ云フコトヲ申上ゲタイカラデアリマス、ソレハ第四條ニ「日本銀行參與ハ金融業若ハ産業ニ從事シ」トアリマス、此産業ト云フ中ニハ農業ハ這入ッテ居リマスカラ、或ハ又白耳義アタリノ例ヲ見マス、労働者ノ代表モ這入ッテ居ル、凡ソ一國ノ通貨政策ト云フモノガ、國民生活ニ密接至大ナル關係ヲ有スル以上、是等各方面ノ進歩的ナ方法ヲ、御執リニナラヌノデアリマス、之ヲ御同致シマス

○堀切政府委員 産業ト申ス中ニハ無

論農業モ這入ッテ居リマスガ、諸外國ニ於テ只今御意見ノ如ク色々ナ方面カラ人ヲ入レテ居ル組織モアリマス、労働方面カラモ入レタラドウカト云フ御意見、我國ニ於テモ漸次時代ノ進歩ニ伴ッテ、時ノ大藏大臣ガ入レル方ガ可ナリト認ムル場合ニ於テハ、之ヲ入レルコトモアルカト思ヒマスガ、只今ノ所デハ廣ク産業ト申シテ居リマス、其産業ハ決シテ金融業ダケニ限ラナイ意味デアリマス

○中村委員 第四條デアリマスガ、金

融業若ハ産業ニ從事シ學識經驗アル者トアル、例ヘバ金融業者何人、學識經驗アル者何人ト云フヤウニ、モウ少シ嚴密ナ制限ヲ設ケラレナイノデアリマス、唯大藏大臣一存デ自分ノ勝手ナ者ヲ選ブト云フヤウニ見ラレマスガ、此邊ニ多少制限的ナ規定ハナサラナイノデアリマス

○大久保政府委員 日本銀行參與會法

全體ヲ通ジテ、此精神ノ流レル所ハ、先程大臣並ニ政務次官ガ御答セラレタ通リデアリマス、細カニ之ヲ規定スルノモ一方法デゴザイマスケレドモ、大體ニ於テ此精神ト致シマス所ヲ考ヘマシテ、人數ノ方モ極ク僅ニ限ラレテ居ル所カラ見マシテ、極メテ有數ナ人ヲ選出スルト云フコトニナルト思ヒマス

○中村委員 第四ニモウツ御同シタ

イノデアリマスガ、此任期ヲ三年トセラレテ居ル、參與制ヲ以テ日銀トノ連繫ヲ執ラレト云フナラバ、モウ少シ年限ヲ延シテ、五年位ニセラレタラ如何デアリマス、其間ニハ習熟シタ色色ノ見識モ出テ來ルダラウト思フ、三年ハ少シ短クナイカト云フ私ノ意見デアリマスガ、三年トセラレタ理由ハドウデアリマス

○大久保政府委員 年限ニ付キマシテ

ハ御説ノヤウナ場合モアリマセウガ、是ハ再ビ任命スルコトハ妨ゲナイ積リデゴザイマス、要スルニ此標準ニ依ッテ

任期ヲ定メマシタ、必要ノ場合ニハ必ズ重任ヲ妨ゲナイト云フヤウナ趣旨ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○中村委員 次ニ納付金制度ニ付テ御

同致シマス、此納付金法ニ依リマシテ、國庫ノ收入ハドレダケアルカ、現在ノ發行税額ニ對シテ如何程ノ増額ニナルカ、數字のニ説明ヲ煩ハシタイノデアリマス

○大久保政府委員 納付金ノ此制度ニ

依リマシテ、算出致シマシタル最近ノ數字ニ付キマシテ、先程田中サンカラモ御註文ヲ受ケテ居リマシタ、此處デ書イテ居ル次第デアリマスガ、之ヲ申上ゲマス、最近五年、六年ノ上下ニ付テ申上ゲマス、五年ノ上半期ノ場合ニ於キマシテハ、現在ノ負擔額、今マデノ負擔額デ言ヒマス、四百六十六萬九千四百三十三圓ト云フ數字ニナリマス、本案ニ依リマシテ算出致シマシタル納付金額ハ、六百六十三萬六千二百八十六圓トナリマス、五年ノ下期ノ方ハ現在ノ負擔額ハ四百八十五萬五千四百八十八圓、本案ニ依リマス所ノ納付金額ハ、六百六十八萬三千二百五十四圓トナリマス、六年ノ上期ノ方ハ現在ノ負擔額ガ四百二十五萬七千八百七十四圓、本案ニ依リマス所ノ納付金ハ、六百十七萬九千四百八十三圓、六年ノ下期ハ現在ノ負擔額ガ七百四十一萬千二百二十

五圓、本案ニ依リマス納付金額ハ、八百

六十五萬六千七百六十八圓、斯ウ云フヤウナ計數ニナリマシタノデアリマス、尤モ今度ノ豫算ノ方ハ、餘程ハ殖エルコトニナリマス、是ハ豫算ノ方ニモ載ッテ居リマス數字ガゴザイマスガ、御承知ノ通り今年ニナリマシテカラハ、正貨ノ關係カラシテ制限外發行ガ非常ニ膨レテ居リマス、ソレハ現在ノ負擔額カラ見マシテモ、制限外發行稅ガ非常ニ殖エテ居ル關係上、當然其負擔額モ殖エマスコトデセウ、又本案ニ依リマス納付金ノ制度ト致シマシテモ、ソレ等ノ稅額ハ今度ノ案ニ依リマシテ、純益ニナッテ來ル譯デスカラ、其純益ヲ基準ト致ス關係上、納付金モ當然増加シテ來ル譯デアリマス、豫算ノ上ニ出テ居リマシタ數字ハ千三百八十八萬九千百十五圓、サウ云フ數字ヲ載セテ居ル譯デゴザイマス

○中村委員 ソレカラ斯ウ云フコトヲ

御尋シタイノデアリマス、納付金ニ依リマシテ、今ノ國庫收入ガアリマスガ、之ヲ何カ法律デ使途ヲ限定スルヤウナ御考ハナイノデアリマス、例ヘバ國債償還資金ニ充テルトカ云フヤウナコト……

○大久保政府委員 今日マデノ日本銀

行カラ取ッテ居リマス今ノヤウナ負擔額ハ、別段何等制限ガゴザイマセヌ、今

度ノ納付金ニ付キマシテモ、別段サウ云フ風ナ特定ノ費目ヲ決メマセヌデ、一般會計カラ致シマスカラ、現狀ヲサシテ變更サセテ居ナイ積リデアリマス

○中村委員 モウ一ツ政府委員ニ御尋シテ、私ハ政府委員ニ對スル質問ヲ終リタイ、標準配當率ハ六分デアリマサガ、五分ニシタラドウカト云フ說モアリマサガ、六分ト云フ理由ハドウデアリマセウカ、一寸御伺致シマス

○大久保政府委員 是モ色々ニ考ヘラレマスガ、現在日本銀行ノ定款三十六條ニ規定ガゴザイマス、ソレニハ日本銀行ノ純益ノ處分ノ順序ヲ決メテゴザイマスガ、其第一ニハ割賦金トシテ六分ヲ差引クコトニナツテ居リマスガ、標準ノ取り方ガ色々アルダラウト思ヒマスガ、大體ニ於テ實例ヲ見マシテ、之ニ依リマシテ第一ニ、割賦金ヲ六分ノ割合デ以テ見マシタ次第デアリマス

○中村委員 私ハ大藏大臣ニ對スル質問ヲ保留シテ政府委員ニ對スル質問ヲ終リマス

○田中委員 參與會ノ方カラ承リタイト思ヒマスガ、第四條ノ金融業若ハ産業ニ從事シタル其産業ニ對シテハ、日本デハ中小企業ト云フモノガ大部分ヲ占メテ居リマスガ、大藏大臣ガ任命サレル時ニ、ソナヤウナコトモ考慮

ニ入レラレテ居ルデセウカ、堀切サンニ承リタイ

○堀切政府委員 只今ノ田中サンノ御質問デスガ、中小企業ト云フモノヲ考慮ニ入レテ居ルカト云フ御尋デアリマスガ、産業ト汎ク言ツテ居リマスノデ、産業ニ關係シマス農工商何タルヲ問ハズ、大中小何レタルヲ問ハズ、最モ適任者ヲ選ブ考デアリマス、無論御問ヒノ點モ其中ニ包含サレルモノト考ヘマス

○田中委員 第四條ニ金融業者若ハ産業ニ從事シ又ハ學識經驗アル者ト斯ウナツテ居リマスガ、消費者、又ハ「バブル」ト云フ様ナ者ヲ、此中ニ豫想サレテ居リマセヌガ、其除カレタ理由ヲ承リタイ

○堀切政府委員 只今ノ御尋ニ御答致シマスガ、先ヅ是ハ金融業者デモ、或ハ農工商ニ從事シテ居ル者デモ、學識經驗アル學者デモ、一面ニ於テ必ズ是ハ消費者デアルト申スコトガ出來マス、特ニ消費者トハ書イテゴザイマセヌガ、ソレ等ノ點ヲ大藏大臣ガ之ヲ考慮致シマシテ、サウシテ最モ適任者ヲ選ブ考デアリマス

○田中委員 堀切サンニ承リマシテハ御氣ノ毒デスカラ、後ニ廻シマセウ、先程中村サンガ聽キマシタガ、特ニ理事ニセズニ參與會ニシタト云フ理由、參

與會デ實際金融界、產業界トノ聯繫ガ取レルト御確信ニナツテ居リマスガ、其點ヲ承リタイ

○大久保政府委員 今ノ御尋ノ金融界、產業界ト聯繫ガ取レルカト云フ御話デアリマスガ、私等ハ理事デナイ方ガ却テ聯繫ガ取レルト云フ信念ヲ持ツテ居リマス、今マデノ理事ト云ヒマスノハ、御承知ノ通り行内ノ執行機關デゴザイマス、ソレノ業務ヲ擔當シテ居リマス、是ハ現在産業ニ從事シテ居ル者、若ハ金融業ニ從事シテ居ル者、直接ニサウ云フ風ナ業務ヲ營ンデ居ル人ガ、同時ニ參與ニナリ得ル制度デア

ル、今マデノ制度デ言ヒマス、銀行ノ行務執行ノ責任ニ當ル者ハ、特殊銀行ニ於テハ、兼職ヲ禁止シテアリマス、先程申上ゲマシタヤウナ關係モゴザイマスノデ、產業界、金融界トノ聯絡ハ、此制度ニ於テ初メテ取り得ルト云フ位ニ考ヘテ居リマス

○田中委員 現在ノ理事ト云フコトヲ豫想ナサレテ居ルカラサウナルノデスガ、平取締役ト同ジヤウニ、執行機關デナイ理事ヲ置イタツテ一向差支ナイ、モウ一遍其邊ヲ……

○大久保政府委員 平理事、謂ハハ普通ノ會社デ云フ平取締役ヲ増スト云フヤウナ、御趣旨ノヤウデアリマスガ、ソレモ一ツノ制度トシテハ考ヘラレルコ

ト、思ヒマス、英蘭銀行等ニ於テハ御承知ノ通り、又伊太利ノ方モ御承知ノ通り、四十人カラ二十九人位アッタト云フコトデアリマス、サウ云フ風ナ制度モ考ヘラレマスガ、今日ノ日本ノ實際カラ見マシテ、參與ノ制度ハ勸業銀行等ニゴザイマススケレドモ、日本銀行ノ關係カラ行キマスレバ、寧ロ參與會ト云フモノヲ設ケテ、サウ云フ風ナ第一流ノ人物ヲ參與トシテ、其重要事項ニ參與セシムルト云フノガ、却テ目的ヲ達スルト云フ風ニ考ヘタ次第デアリマス

○田中委員 勸業銀行ノハ參與ト承知シテ居リマスガ、私ノ間違デシヤウカ

○大久保政府委員 勸業銀行ハ參與理事ト申シテ居リマス、法律ノ上デハサウ云フ直接ノ名前ハゴザイマセヌガ、理事ヲ分ケマシテ文書理事ト參與理事トニ分ケテゴザイマス、參與理事ハ他業ヲ兼ネテモ宜シト云フコトニ出來テ居リマスノデス、通俗ニ之ヲ參與理事ト申シテ居リマス、性質ハ理事デゴザイマス

○田中委員 勸業銀行ノ參與理事ノ制度ハ、巧ク行ツテナイト云フコトヲ皆言ツテ居リマスガ、巧ク行ツテ居リマスカ

的ハ、聊、斯ウ云フ風ナ場合モ包含スルヤウナ意味ニ考ヘラレテ居リマシタガ、相當ノ效能ハ現ハシテ居ルコトト思ヒマスケレドモ、日本銀行ノ此制度ニ之ヲ應用スルニハ至ラヌデアラウト云フ風ナ意味カラ、別箇ニ參與制度ヲ設ケマシタ譯デゴザイマス

尙ホ少シバカリ殘餘ガ殘ルト云フ計算ニナツテ居リマス

テサセル積リデスカ

意味ニモ取レルノデアリマスガ、一體日本銀行ノ株ハ滅茶苦茶ニ高過ギハシマセヌカ、ダカラ理論的ノ要求ニ基イテ、是レ以上積立金ニ繰入レルノヲ抑ヘルノガ、當然デハアリマセヌカ

○田中委員 今度ハ日本銀行ノ納付金法案ニ付テ承リタイト思ヒマス、此制度ニ依リマス、ドノ位ノ配當ニナルノデアリマス、ヤハリ今ノヤウニ昭和五年六年ヲ上期下期ニ分ケテ承リタイ

○田中委員 一割ノ配當ハ高過ギヤシマセヌカ、是ハ堀切サンカラ承リタイマセヌカ、是ハ堀切サンカラ承リタイ

○堀切政府委員 拂込資本ヨリモ寧ロ非常ニ餘計ニナツテ居リマス、唯、併ナガラ餘計ニナツタカラ、後ハ積立テナクテモ宜シイト云フ譯ノモノデナカラウト思ヒマス、適當ノ範圍ニ於テヤハリ積立ヲ繼續セシメタ方が、宜シイト考ヘテ居リマス

○堀切政府委員 日本銀行ノ株ノ高イノハ同感デアリマス、殊ニ今日經濟界ハ有ユル産業ノ株ノ値ナドガ非常ニ暴落シテ居ル間ニ、日本銀行ノ株ノ値ガ非常ニ高イトカ、或ハ重役ガ多大ナル賞與金ヲ取ルト云フヤウナ點ハ、是ハ私共餘程考慮ヲ要スル點デアルトハ考ヘマス、唯附加ヘマスガ、無暗ニト云フノハドウ云フモノカ、高イノニハヤハリ高イダケノ相當ノ理由ガアルノデハナイカト思ヒマス

○大久保政府委員 先程申シマシタ數字ハ、是ハ皆ヤハリ現在ノ狀態ヲ基準ニシテ計算致シマシタ、皆ヤハリ配當ガ出來マシテ、マア今度ノ案デ行キマスト云フト、第一ニ純益ノ中カラ割賦金トシテ六分ヲ差引キマシテ、ソレカラ最小限度ノ積立金額ヲ差引キマシテ、其殘リカラシテ二分ノ一ノ納付金ヲ取リマシテ、之ヲ第一納付金ト云フ順序ニナツテ居リマス、其殘額カラシテ四歩ノ配當ヲ豫想致シテ居リマス、是ハ必ズ配當ニスルト云フ意味デヤアリマセヌガ、計算ノ順序上四歩ヲ計算致シマシテ、其殘リカラシテ四分ノ三ヲ取ルト云フヤリ方ニナツテ居リマス、今日マデ申上ゲマシタ假設ノ例カラ見マシテ、皆一割ノ配當ガ出來マシテ、

○田中委員 日本銀行ハ一體儲ケ過ギテ居ルノデアリマス、押シテモ突イテモ動カス日本銀行ガ特權ヲ持ッテ居テ、實ニ儲ケ過ギテ居ル、儲ケ過ギテ居ル爲ニ經濟界ニ色々ナ惡影響ヲ及ボシテ居ルノデアリマス、一體一割ノ配當ナシカ云フコトハ、今日一般ノ狀態カラ見テモ、考ヘラレヌコトダト思ヒマス、政府ハサウ御考ニナリマセヌカ

○田中委員 諸外國ノ立法例モ積立金ノ限度ニ大抵限ッテ居ルヤウニ思ヒマス、ソレ以上日本銀行ニ積立テサセルヨリカ、政府ガ取上ゲルナリ、或ハ金利ヲ下ゲル方ニ持ッテ行クナリ、モット日本銀行本來ノ仕事ニ持ッテ行クベキモノデヤナイカト思フノデアリマスガ、又儲カレバ積立テサセバ宜イト云フガ如キ、簡單ナコトニハ行カスト思ヒマス、斯ウ云フ事ノ良シ惡シハ日本銀行本來ノ性質ヲ土臺ニシテ、ソレカラ判斷シナケレバナラスト思ヒマス、其點ハドウデスカ

○田中委員 理由ハ確ニアルカモ知レマセヌ、取ルベキ金ヲ取ッテナイノト、將來モ取ラナイカラサウダラウト思ヒマスガ、マア其點ハ措キマシテ、今度ハ保證發行ノ事ニ付テ承リタイト思ヒマス、保證發行ノ問題ニ付キマシテ、但シ十五日ヲ超エテ云々トアリマスガ、此十五日ト云フ標準ハ何處カラ出テ來タノデアリマス

○堀切政府委員 中央銀行トシテ一割ノ配當ヲ絶エズ繼續スルノハ多過ギルト云フ御考ノ點ニハ、私共モ成程是ハ同感ニ感ズル點モアリマスガ、今モ申上ゲマシタ通り、餘リ俄ニ激變ヲ起サシムルノモ如何カト考ヘマシテ、只今ノヤウニ提案シタ次第デアリマス

○堀切政府委員 先づ色々理想ヲ申上ゲマスルナラバ、改正ヲ要スベキ點モ多々アルダラウト思ヒマス、奈何セン今日ノ此財界ニ於テ、餘リ急激ナル變化ヲ及ボスト云フ點モ、如何カト思ヒマス、斯様ナ點ニ止メテ置イタ次第デアリマス

○田中委員 急激ナ變化ト云フノハ、日銀ノ株ノ價格ヲ下ゲナイト云フ風ナ

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

○田中委員 日本銀行ノ積立金ハ現ニ資本金額ヲ超エテ居ルノデハナイカト思ヒマス、此上更ニ利益ノ一部ヲ積立金ニ繰入レルコトヲ、ゾット繼續シ

○田中委員 急激ナ變化ト云フノハ、日銀ノ株ノ價格ヲ下ゲナイト云フ風ナ

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

○田中委員 日本銀行ノ積立金ハ現ニ資本金額ヲ超エテ居ルノデハナイカト思ヒマス、此上更ニ利益ノ一部ヲ積立金ニ繰入レルコトヲ、ゾット繼續シ

○田中委員 急激ナ變化ト云フノハ、日銀ノ株ノ價格ヲ下ゲナイト云フ風ナ

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

○田中委員 日本銀行ノ積立金ハ現ニ資本金額ヲ超エテ居ルノデハナイカト思ヒマス、此上更ニ利益ノ一部ヲ積立金ニ繰入レルコトヲ、ゾット繼續シ

○田中委員 急激ナ變化ト云フノハ、日銀ノ株ノ價格ヲ下ゲナイト云フ風ナ

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

○大久保政府委員 十五日ト致シマシタ理由ハ、日本ノ實情カラ見マス、月末若クハ期末ノ決算期ノ清算ノ爲ニ、通貨ガ膨脹シテ居ル實例ガゴザイマス、其季節的ノ膨脹ハ特ニ抑

制スルノ必要ガナイデアラウト云フ風ノ意味カラシテ、之ヲ抑制シナイ意味ニ規定致シマシタ譯デゴザイマス、其十五日ト致シマシタ標準デゴザイマス、是ハ今迄ノ實況ヲ調べテ見マス、大體ノ季節膨脹ノ徑路ガ、時ニ依ッテハ非常ニ違ッテ居リマススケレドモ、大體十五日ヲ抑ヘマス、先ヅ安全デアルト云フ風ナ所カラシテ、十五日ト致シマシタヤウナ譯デゴザイマス

過去ノ實例ニ徴シテ取ッテ見マシテゴザイマス、御承知ノヤウナ今マデノ過去ノ、ズット出マシタ數字ヲズット細カニ拾ヒ上ゲテ見マシタ所、假ニ保證發行限度ヲ十億ニ引直シテ見マシテ、過去ノ實績ヲ調べテ見マシタ表ガゴザイマス、ソレデ見マス、大正七年カラズット六年マデ當嵌メテ見マス、相當ニ日數ノ續イタ時ガゴザイマス、ソレハ極ク縮メタモノヲ御手許ニ差上ゲテアリマス計表ノ中ニモ、載セテアリマス譯デアリマス、細カナ數字モ此處ニ持ッテ居リマス次第デアリマス、大體今マデノ例ヲ押ヘテ見マシテ、此位取ッテ置ク方ガ安全デアラウト云フコトデ決メマシタ次第デアリマス、申上ゲテ見マス、昨年邊リハ御説ノ通り、餘リ必要デナイヤウニナッテ居リマス、昭和五年ノ方ハ十六日位計算ニズット出テ居リマス、昭和四年ハ矢張二十三

日位出テ居リマス、昭和三年モ二十四日カラ出テ居リマス、ソレカラ昭和二年ハ御承知ノ通り特ニ多ウゴザイマシテ、五十九日デアリマス、サウ云フ風ナ工合ニ相當ナ數字ガ此處ニ出テ來マス、今度ノ制度ニ依リマス、限外發行ヲ常態トシテ繰返ヘサナイト云フ意味カラ、此邊ノ所ガ安全デアラウト云フコトヲ押ヘマシタ次第デアリマス

カ、十四億ヲ超エル場合デスネ、十四億ヲ超エルト云フノガ最近十五日モ續イテ居リマス

○大久保政府委員 最近ハアリマセヌ

○田中委員 最近月末ノ決算ニ入用ナ金ガ月末ニ出テ、月初メニ歸ルト云フコトガ十五日モ續クト云フコトハ、金融界ニ特ニ事變ノナイ場合「ノーマル」ト御認メニナリマス、此數字ノ基礎デアリマスガ、此現シ方ニハ異論ガアルト思ヒマス、平均發行額ガ基礎ニナッテ居リマスガ、是デハ喧嘩ニナリマセヌネ、二十四五日マデノ大凡ノ狀態ヲ見テ、月末決濟ニ出タ數字ヲ押ヘマセスト、大凡何日ニ出テ何日ニ歸ルト云フコトハ分リマセヌネ

○田中委員 年末ナラバ兎モ角デアリマスガ、普通ノ月二十五日ト云フガ如キハ、長過ギハセスカ、月末ニ決濟ヲスル爲ニ要ル金ハ、月初メノ三四日ニハ大部分ガ還ッテ來ルデアリマシテ、七日頃ニナレバ皆還ッテ來ルデアリマス、ソレナニ長日期間ガ入用デスカ、最近五月ニ何處カデ金融界ニ問題ノ起リマシタ時ニ、五月ノ三日ニ繰越サレタ日銀ノ帳尻デハ、兌換券ガ四千百萬圓急増シテ居ル、月初メノ三日頃ニ此數字ヲ示シテ居ルコトハ、金融界ニ異狀ガアルト云フコトガ私共ニ想像ガ付クノデアリマス、ト云フ譯ダカラ十五

日ト云フガ如キ、ソレナニ長イ期間ガ入用デスカ、是ハ事實限外發行ヲ認メナイト云フコトニナルノデアリマセヌカ

○大久保政府委員 大體其點ニ付テハ相當ニ調べテ見マシテ、計數ヲ細カニ

○田中委員 今ノ數字ノ基本ハ何デス

○大久保政府委員 ソレハ御承知ノヤウニ大體日本ノ通貨ノ出方ハ、月末カラ月初メニナルト大體歸ッテ來ルコトガ常態デアリマス、併シソレガ何日デアルカト云フコトハ、計數ヲ取ッテ見マセスト判斷ガ付キマセヌ、御承知ノ通り獨逸デハ一報告週間ト云フコトニナッテ居リマシテ、其解釋トシテハ一報告週間ト云フノハ七日ト十五日、二十三日、月末トナッテ居リマス、二度ノ報告週間ニ跨ガルコトハイケナイト云フコトニナッテ居ッテ、大體十五日ガ標準ニナリ得ル現在ノ狀態カラ見マス、無論僅カノ日數デ濟ムト云フコトモゴ

ザイマスガ、安全ナ所ヲ見マス、成ルベク限外發行ガ不必要ニ起ラヌト云フヤウナ意味カラ取リマス、此邊ガ安全デアラウト云フコトヲ見タ譯デアリマス

○田中委員 ソレデハ今度ハ資本逃避ノ問題ニ付テ御伺シテ見タイノデアリマス、本案ノ目的トシマス所ハ、新ナル資本ノ逃避ヲ抑ヘルコト、過去ニ於テ逃ゲタ資本ヲ抑ヘルコト、二ツニ分レルヤウニ思ヒマス、第一條ハ資本ノ直接ノ移動ヲ取締ル目的デアルトシカ見エヌ、間接ニ資本ノ動キマシ合ニハ、是ハ取締リヤウガナイト思ヒマスガ、其點ハ如何デアリマス

○富田政府委員 只今ノ御質問ノ間接ニ逃避スル場合ト云フノハ、或ハ荷爲替デ物資ヲ海外ニ出シマス、其海外ニ出シマス場合デスカ

○田中委員 サウデス

○富田政府委員 サウ云フ場合ハ取締リヤウガアリマセヌノデアリマス、併ナガラ物資ヲ海外ニ輸出シマス時ニ、其金ヲ海外ニ持ッテ居ルト云フ場合ハ、第一條ノ規定デスカ方法ヲ執リマスカラ、若シソレヲ政府デ買収スル必要ガアレバ、第三條デ買上ガ出來ル譯デアリマス

○田中委員 第三條デ預金シタ場合ハ、ドウ云フ方法デ押ヘマスカ

第五類第二號 兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)外三件委員會議錄

第一回 昭和七年六月六日

九

○富田政府委員 其他ノ債權デスカ

○田中委員 サウデス、第一條ノ方ハ

外國通貨ヲ以テスル預金ト云フコトガ

書イテアリマスガ、第三條ニハソレガ

アリマセスデスガ、第一條ノ外國通貨

ヲ以テスル預金ト云フ文字ハ、其他ノ

債權ナル文字ガアルカラ、無クテモ宜

イ譯デアリマスカ

○富田政府委員 第一條ノ預金取引及

貸借ト云フ場合ニハ、特ニサウ云フ形

式ヲ以テ資本ノ逃避ヲ行フ場合ガアリ

マスカラ、特ニ規定シタノデアリマス

ガ、第三條ハ特ニ之ヲ言フ必要ハナイ

カラ、廣ク債權ト云フ中ニ之ヲ包含セ

シメタノデアリマス

○田中委員 外國人ノ名義ニシタ場合

ハドウデセウ

○富田政府委員 ソレハ外國人ノ名義

ニシタ場合モ總テ含メラレマス

○田中委員 事實押ヘラレマスカ、外

國人名義ニシタ場合ニ、ドウシテソレ

ヲ見分ケラレマスカ

○富田政府委員 サウ云フコトノ爲ニ

此ノ法案ハ罰則ニ於キマシテ、非常ニ

嚴重ナル制裁ヲ設ケテ居リマシテ、成

ベク嚴罰主義ニ依ル、若シソレヲ潜ル

ト云フコトガゴザイマス、非常ニ嚴

重ナル制裁ヲ受ケマスカラ、サウ云フ

コトヲヤル者ハ少ナイデアラウト云フ

所カラ、斯ウ云フヤウニ致シタノデア

リマス、實際ニ於テハサウ云フ場合ノ

取締ハ、餘程困難ト考ヘテ居リマス

○田中委員 第一條ノ規定ニ付キマシ

テ金額ノ標準ハ、命令デ決メラレル

積リデアリマスカ、第一條デドンナ小

サイ金額ノモノデモ押ヘル積リデアリ

マスカ、或ル程度ノ金額ハ許容スル積

リデアリマスカ

○富田政府委員 此ノ第一條ノ取締ハ

非常ニ少額ノ金額ハ除外スル積リデア

リマス、其ノ金額ノ制限ハ大藏省令デ

規定スル積リデアリマス

○田中委員 凡ソソレニ付テノ豫想

ナリトモゴザイマスカ

○富田政府委員 大體腹案ヲ持ッテ居

リマススケレドモ、マダ省令ノ案ガスッ

リ決ッテ居リマセスカラ、此席上デハ申

上ゲナイ方ガ宜イト考ヘマス

○田中委員 是ハ品物ニ關係スル見越

シ輸入ナドト云フモノニハ、全然働キ

掛ケナイ積リデスカ、純然タル資金ノ

移動ダケノ積リデアリマスカ

○富田政府委員 此法案ハ資本ノ逃避

ダケヲ防止スルノデアリマシテ、此法

案ニ依リマシテハ所謂見越輸入ヲ取締

ル途ハナイノデアリマス

○田中委員 現在外國ニ在リマス所ノ

モノハ、此法案ヲ施行シマス支店ノ

名義ニスル、支店デ行カナケレバ色々

外ニ之ヲ潜ル方法ヲ講ズルデアラウト

思ヒマスガ、ソコデ愈、第三條ヲ働カシ

タ場合ニ、一律ニ之ヲ取上グルト云フ

ヤウナコトハムツカシイト思ヒマス、

先刻日本デ入用ノ金ヲ全部押ヘテシ

マッテ、日本ノ經濟界ヲ明ルクショウト

云フ目的カト伺ヒマス、サウデナイ

ト云フ御話デアル、順次入用ニ依ッテ

取ッテ行クト云フヤウナ御話デゴザイ

マスガ、一律公平ニ之ヲ取ルコトガ出

來マスカ、譬ヘテ見マス、獨逸ノヤウ

ナ極端ナ爲替管理ヲシテ居リマス所ニ

於テハ、此效果ハアリマセスデセウシ、

又外國ニ於テ、外國ノ法律ニ基ク日本

人ノ會社ガ澤山アリマス、サウ云フモ

ノ、所有ニ付テハ、報告ヲ徵スルコト

モ出來マス、此法案ハ殆ド穴ダラ

ケト思ヒマスガ、其點ハドウデアリマ

セウカ

○富田政府委員 第三條ノ規定ハ、之

ニ依リマシテ外國ニアリマス所ノ外

國通貨、其他ノ資金ヲ必ズ之ニ依ッテ政

府ニ買上グルト云フ譯デハナイノデア

リマシテ、必要ト認メル場合ニ於テハ、

政府ハ其實却テ命ズルコトヲ得、斯ウ

云フコトニナッテ居リマスカラ、政府ガ

賣却ヲ命ズレバ、其資金ヲ持ッテ居ル者

ハソレヲ拒ムコトガ出來ナイト云フダ

ケノ規定デアリマス、ソレデ此法案ガ

出マシテモ、海外ニ持ッテ居リマス資金

ト云フモノハ、全部政府ガ徐々ニ買フ、

斯ウ云フ意味デハアリマセスカラ、其

點ハ或ハ此法案ノ趣旨ト違ッテ居ルカ

モ知レマセス

○田中委員 サウスルト法律ハ拵ヘタ

ガ逃グルモノハ皆逃グロ、殘タモノガ

アレバ買上グルカモ知レヌト云フ位ナ

意味デゴザイマスカ

○富田政府委員 サウ云フ輕イ意味デ

ハアリマセスデ、場合ニ依ッテ政府ハ

政府ノ決定スル所ノ——其價額ハ外貨

評價委員會ニカケマスガ、其委員會ノ

評價デ何時デモ買上テヤルゾト云フ威

嚇ヲ有ッ條文デアリマス、サウ云フ輕

イ意味デヤナクテハ、相當ノ效果ヲ期待

シテノ規定デアリマス

○田中委員 相當ノ效果ヲ期待シテ居

ルト云フノナラ、第三條ノ規定ニ、各會

社ノ持ッテ居リマス營業資金、爲替ノ

「オペレイション」ノ爲メノ資金、或ハ貿

易會社、保險會社、船會社ナドガ持ッテ

居ル金ガアリマセウ、ソレヲドノ程度

迄許容スルト云フコトニ付テ、諸外國

ノ先例デハ金額ノニモ、或ハ物ニ付テ

モ詳シイ規定ガアリマスガ、サウ云フ

規定ハ命令デ規定サレルノデアリマス

カ

○富田政府委員 買上ノ方法、條件等

ハ詳細ニ大藏省令デ規定スル豫定デア

リマス、此買上ノ範圍ハ、例ヘバ爲替銀

行等ノ持ッテ居リマス所ノ外國ノ資

金ト云フモノハ、是ハ營業上當然必要
デアリマスカラ、サウ云フモノハ買フ
コトハ出來ナイノデアリマス、ソレ以
外ノ單純ニ内外證券ノ利廻ノ差デアル
トカ、或ハ其他ノ迷惑ノ動機ヲ持ッテ居
リマス資金ハ、政府ガ之ヲ買フゾト云
フコトヲ規定シタノデアリマス

○田中委員 ソレガ迷惑ノ資金デアル
カ、實際入用カト云フコトニ付テノ標
準ニ付テハ、ドンナ所ヲ豫想サレテ居
ルノデゴザイマスカ、隨分第一條ノ金
額ニ關スル規定モ、又第三條ノ今ノ問
題モ、可ナリ面倒ナ問題デアリマスガ、

第一命令ヲ以テ、ソシテコトヲ時々變
ヘテ行クト云フコトモ、必要カモ知レ
マセヌガ、ソレヲ命令決定メルカ否カ
ト云フコトモ、可ナリ論據セラレナケ
レバナラヌ問題デアリマセウ、此際ニ
其大體ノ標準ダケヲ御見セテ願フ譯ニ
行キマセヌカ

○富田政府委員 マダ大藏省令ノ内容
ガスツカリキマッテ居リマセヌカラ、餘
リ具體的ニ此處デ申上ゲルコトハ控ヘ
テ置キタイト存ジマスガ、大體ノ範圍
ヲ申上ゲマスレバ、爲替銀行ナリ、其
他例ヘバ日本ノ保險會社ガ海外ニ營業
所ヲ持ッテ居ルト云フヤウナ場合ニハ、
丁度外國ノ保險會社ガ日本ニ營業所ヲ
持ッテ居ル場合ニ於キマシテ、證券ノ供
託ヲ必要トスルト同ジヤウナ法令ガ外

國ニアリマス場合ニ於テハ、日本ノ保
險會社デモ外國ノ或ル金額ノ證券其他
ノ資金ヲ海外ニ持ッテ居ル必要ガアリ
マスカラ、サウ云フモノハ手ヲ觸レマ
セヌ、ソレ以外ノ單純ニ内外ノ利廻ノ
差等デ、外國ニ資金ヲ送ッテ證券ヲ持ッ
テ居ル、其他ノ預金ヲ持ッテ居ルト云フ
ヤウナモノハ、政府ハ買上ヲ爲シ得ル
ト云フコトニ致ス考デアリマス、其詳
細ノコトハ一寸マダ此處デ申上ゲル程
度ニ熟シテ居リマセヌカラ、御答致シ
兼ネマス

○田中委員 此資本逃避防止法ト云フ
ノハ實ニ面倒ナ法案デ、餘程詳細ナ規
定ヲセンケレバ殆ド效果ガナイ、恐ラ
ク今承ツタ範圍デハ——大臣ガ居ラレ
マセヌカラ突込シタ事ハ承リ兼ネマス
ガ、殆ド效果ノ無ササウニ思ヒマス、今
迄ノ御答辯ヲズツト追ッテ行クト、其當
然ノ歸結ガサウナルヤウデアリマス、

ドウデセウ、其程度ノコトデ今日ノ此
時局ニ適當スルヤウナ資本ノ逃避ノ防
止ガ、事實出來マスデセウカ、支店ト
本店トノ間ニ送ル金ハドノ程度ニ抑ヘ
ルカ、マア澤山聽キタイコトモアリマ
スガ、聽キマシテモ、マダ詳シイ事ハ
案デハ取締ガ出來ナイコトモアラウカ
ト考ヘマスケレドモ、ソレハ只今ノ罰
則ノ方面カラシテ效果ヲ擧ゲタイ、斯
ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

云フヤウナコトノ見極メハムツカシイ
シ、又大體ノ標準ガアリマセスト、國
民モ困ル譯ダト思ヒマス、商賣人ナド
ハ非常ニ困ル譯デアリマスガ、ソシテ
ヤウナ事ニ付テノ詳細ナ點ハ、今考ヘ
ラレテ居ラスト云フコトニナルト、此
法案ヲ其儘認メテ宜イカ惡イカ、問題
ニナリマスガ、大體是デ理財局長ハ相
當ノ效果アリト專門的ニ御認メデス
カ、本當ノ所ヲ承リタイ

○富田政府委員 資本ノ逃避ヲ實際ニ
取締ルコトノ困難ナコトハ、只今ノ御
話ノ通りデアリマス、ソレデ實際ノ效
果ヲ收メル爲ニハ、ドウシタラ宜イカ
ト云フコトガ問題ニナル譯デアリマス
ガ、結局細大漏サズ全部之ヲ取締ッテ行
クト云フコトハ、中々困難デアリマス
カラ、寧ロ是ハ嚴罰主義ニ依リマシテ、
若シ此禁ヲ犯シタ者ハ禁錮デアルト
カ、或ハ罰金ニシテモ普通ノ場合ヨリ
モ非常ニ多クノ罰金ヲ取ラレルト云
フ、其嚴罰主義ニ依ッテ、事前ニ之ヲ防
ガウト云フノガ、此法案ノ大體ノ骨組
デアリマス、勿論今申上ゲタヤウナ各
種ノ場合ヲ想像致シマス、隨分此法
案デハ取締ガ出來ナイコトモアラウカ
ト考ヘマスケレドモ、ソレハ只今ノ罰
則ノ方面カラシテ效果ヲ擧ゲタイ、斯
ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○田中委員 今度ハ掘切サンニ承リタ
イノデスガ、今迄ノ色々ナ、斯ウ云フ經
濟規定ニ關スル罰金刑ハ、殆ド其效果
ガナイト思ヒマスガ、罰金刑ヲ削ッテシ
マッテ體刑ニスルト云フ點ニ付テ、掘切
サンノ御意見ヲ承リタイ

○堀切政府委員 此法案ニ依リマシテ
モ、細大漏サズ悉ク之ヲ網羅スルト云
フコトハ、私共モドウカト思ヒマスガ、
併シ如何ナル法制ニ付キマシテモ、例
ヘバ何處ノ國デモ非常ニムツカシイ刑
法ヲ拵ヘテ居リマスガ、泥棒ノ種ハ盡
キヌヤウニ、之ヲ潛ルト云フ意思ヲ以
テ巧妙ニヤル者ヲ、悉ク皆網羅スルト
云フコトハ、是ハ不可能カト考ヘマス、
但シ理財局長カラ説明申シマシタ通
リ、罰則ガ中々嚴重ニナッテ居リマスノ
デ、斯ウ云フ方面ヨリ相當ニ先ヅ大局
ニ於テ取締ノ效果ヲ完ウシ得ルモノト
私共ハ考ヘマス

又體刑バカリニシテシマッタドウ
カト云フ御質問デアリマスガ、體刑ノ
方ヲ非常ニ恐レル者モアリマス、例ヘ
バ大キナ會社トカ、大キナ資本家ナド
ハ、是ハ輕イ體刑デモ非常ニ此方ヲ恐
レマス、所ガ中ニハ體刑ヨリモ或ハ罰
金刑ノ方ヲ怖ガルト云フ者モ莫キニシ
モ非ズト考ヘマスノデ、是ハ兩方ヲ併
行シタ方が、目的ニ適フモノト考ヘマ
シタ次第デアリマス

○田中委員 只今ノ御議論ハ、一般ノ

刑法ニ對シテハ其通リト思フノデアリマス、金持ハ體刑ニ限ル、貧乏人ハ罰金刑ニ限ルト思フノデアリマスガ、資金ヲ内外移動スルト云フノダカラ、只今ノ半分ダケ即チ金持ヘノ體刑ダケデ宜イノデハナイカ、ソレハ別トシマシテ、片一方ニ恐シイ嚴罰ヲ抑ヘ、他方、法律ニハ相當穴ガアル、是ハ立法技術トシテ感心シタモノデアリマセウカ、堀切サンノ御考ヲ承ッテ見タイト思ヒマス

○堀切政府委員 私共無論は何等ノ

遺漏ナキ完全ナモノトハ無論考ヘテ居リマセス、但シ今日ノ機會ニ於テ此程度デ政府ノ目的ハ達シ得ルト存ジテ、之ヲ提案シテ居ル次第デアリマス

○田中委員 私ノ質問ノ趣旨ガ徹底セ

ヌヤウデアリマスガ、相當ノ罰ヲ科ケル、ソレニ依ッテ防止スルト云フコトデアリマスガ、據ルベキ基準ヲ決メズニ置イテ、罰ヲ科ケルト云フノデハ仕方ガナイ、眞面目ニヤッタ者デモ何處デ引掛ルカ分リマセスガ、ソレハ親切ナ遣方デナイ、寧ロ斯ウ云フ恐シイ罰ヲ決メルト云フナラバ、細々ト一々ノ場合ニ付テ法律ニ依ッテ規定スルコトガ、當然デヤナイカト考ヘルノデアリマ

○富田政府委員 只今ノ御質問ハ御尤

モデアリマスガ、是ハ若シ取締ノ完全

ヲ期サウト思ヒマスナラバ、モット細カイ所迄モ規定シマシテ、細鱗モ洩サヌト云フヤウナ規定ノ方法モアリマスルケレドモ、ソレニ依ッテ資本ノ逃避ヲ防止スルコトヨリモ、寧ロ此貿易其他ノ營業ノ普通ノ取引ヲ阻害スルト云フ害ノ方ガ、多イデハナイカト考ヘマス、是位ノ程度ノ取締ガ貿易其他ノ取引ヲ阻害セズシテ、而モ相當ノ程度ニ資本ノ逃避ヲ防止スル、斯ウ云フ見地カラシテ、此程度ノ取締規定ヲ設ケタ譯デアリマス

○田中委員 其點ハ成ベク貿易ニ障リ

ガナイヤウニト云フ御意見カラ、斯ウナサッタト想像サレマスガ、結局貿易ノ少クトモ輸入ノ或ル程度ノ管理ト云フ所迄行キマセヌケレバ、此法案ト云フモノハ效果ガナイト思ヒマス、恐ラク大藏大臣モ遠カラズ貿易ノ管理迄行カレルダラウト思ヒマスガ、是ハ別ト致シマシテ、若シ明日デモ命令デ豫想サレテ居ルコトデ、大體ノ御見當ノ付イタモノヲ承ルコトガ出來レバ、甚ダ仕合セダト思ヒマス

ソレカラモウ一ツ斯ウ云フ「ルーズ」ナ規定ヲ拵ヘテ、逃避シナイヤウニスルヨリハ、自然ニ資本ガ還ッテ來ル、外ニ出ヌヤウニスルト云フ方法ガ良イト思ヒマス、又サウスル方ガ罰則デヤルヨリ有效ダト思ヒマスガ、之ニ付キマ

シテハ、爲替ハ、無論今日コソ逃避資本ガアルカラ下リマセスガ、是ヲ第三條デ抑ヘルト、無論爲替ハ下ル、先安ト見レバ尙更資本ハ逃ゲルダラウト思ヒマス、商賣人ニヤラセマスナラ遺憾ナクト迄ハ行キマスマイガ、相當ニ潛レル、間違ナク潛レル、潛ル方法ヲ罰デ抑ヘルヨリハ、寧ロ自然ニ還ッテ來ルト云フ狀態ヲ拵ヘルコトガ必要ダシ、又今日ノ經濟界モソレガ一番必要ダト思ヒマスガ、其點ニ付キマシテ、堀切サンノ御意見ヲ承リタイノデアリマス

○堀切政府委員 資本ノ逃避ヲ防グト

云フヤウナコトハ、是ハ諸外國デモ色色ヤリマシタガ、非常ニムツカシイ問題デアリマス、而シテ是ハ法律デ以テ抑ヘルト云フコトハ、中々目的ヲ達シ難イノデアリマス、結局資本ト云フモノハ、一番安全ナ所ヲ求メテ、其處ニ自ラ集ルモノデアリマスルカラ、只今田中君ノ御説ノ如ク、日本ニ安心シテ資本ガ戻ッテ來ルヤウニ、日本人ノ資本バカリデナク、英米佛等ノ諸國ノ資本モ、日本ニ戻ッテ來ルヤウニスルノガ、

經濟政策ノ理想デアルト云フコトハ、申ス迄モナイノデアリマス、唯遺憾ナガラ、今日ノ日本ノ現狀ニ於キマシテハ、種々ノ點ニ於テマダ安心ガ出來兼ヌルノデアリマス、是ハ經濟上ノ理由カラバカリ來ルノデハアリマセス、政

治上、社會上有ユル方面カラ、或ハ今滿洲問題等モ起ッテ居ルシ、外交上ノ問題等、色々ナ關係ニ依ッテ、マダ日本ニ安心シテ命ヨリ第二ニ必要ナル此財産ヲ持ッテ來ヨウト云フ所ニ行ッテ居ナイコトハ、是ハ非常ニ遺憾デアリマス、殊ニ最近ノ此政治上ノ變動ナドモ、少カラザル人心ノ不安ヲ内外人ニ與ヘタヤウナ狀況ニ在リマス、御同様ハ此舉國一致内閣ニ依ッテ、一日モ早く此安心ヲ付ケラレルヤウニ致スノガ、御同様ノ義務デハナイカト考ヘマス、サウシテ是ガ安定スレバ、何處カラデモ資本ハ内地ニ戻ッテ來ル、外國ニ逃ゲテ行ク虞モ段々ナクナッテ來ルモノト感ジテ居リマス

○田中委員 私ハ後ハ大藏大臣ニ聽キ

タイト思ヒマス、ソレヲ保留シテ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○山崎委員長 森田君、政府委員デ宜

○森田委員 イヤ、少シヤリマス

○山崎委員長 ソレデハ森田福市君

○森田委員 政府委員ノ方ニ御伺シタイコトガ二三アリマスガ、其前ニ一寸私ハ今田中君ガ御尋ニナッタコトニ對シテ堀切サンカラ御答ニナッタ中デ、先ニ承ッテ置キタイコトガアルノデアリマス、日銀ノ配當金ガ一割デハ多ウ過ギルカデ、モウ少シ配當ヲ下ゲル必要

ハナイカト云フ意味ノ御尋ガアッタノニ對シテ、堀切サンハ否定モセラレズ、肯定トモ行カナカッタカモ知レマセヌガ、ハッキリシナカッタノデアリマス、日本銀行ノ配當金ガ一割ト云ウタ所デ、

ウシテ信用ノ基礎ガ鞏固ニナルコトガ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、此點モ序デニ承リタイ、ソレカラ私ノ御尋ニ這入りタイ

○堀切政府委員

只今森田君ノ御尋ハ

私共ノ考デハ今日年二朱内外ノモノデハナイカ、寧ロ一割ハ、拂込資金ニ對シテ一割デアルカラ、今日ノ價格ニシタナラバ年二朱位デス、一番安イ配當

御尤モナ御尋ト思ヒマス、成程是ハ最近ニ日本銀行ノ株ヲ買ッテ、之ヲ一割ノ配當ニ當嵌メテ見マス云フト、非常ニ低イモノニナッテ居ルニ相違ナイ、其點カラ言ヘバ寧ロ高イモノト云フコト

デハナイカ、サウスルト云フト配當ヲ下ゲルコトハ株價ガ下ルトカ、餘リ株價ガ高過ギルトカ、ドウモ之ニ對シテハ政府委員ノ方ハ、ソコガハッキリシナ

ニハ言ヘマセヌ、是ハ最初日本銀行創立當時カラ株ヲ持ッテ居ッタ人ハ、是ハ高イ配當ヲ受ケテ居ルヤウデアリマスガ、其後買取ッタ人ノ方カラ申シマス

カッタノデアリマスガ、日本銀行ノ株ハ申ス迄モナク代表株式デアリマス、此株價ノ下ルトコトハ他ノ株價ニ累ヲ及ボス、サウナクトモ不景氣ノ産業ヲ一層

云フト、寧ロサウ非常ニ多イモノトハ申シ難イコトハ御承知ノ通りデアリマ

不景氣ナラシメルノデハナイカ、仍テ現在ニ於テハ配當モ少ナ過ギル、株價モ寧ロ高イコトハナイヤウニ思フノデアリマスガ、先刻ノ御答ハサウデモナ

シ、餘リ之ニ大ナル變動ヲ起サシメナシタ次第デアリマス

イヤウナ意味ニ聞エルノデアリマ

ソレカラ積立金ノ方ニ對シマシテモ同様にアリマシテ、十分積立金ガ餘計ニナッタカラ、是レ以上ハ積立テナクテ

ガ、モウ少シ其點ヲハッキリ承リタイ

モ宜イト云フヨリハ、寧ロ少シヅ、デモ矢張積立ヲ繼續シテ、基礎ヲ確實ニシ、内外ノ信用ヲ鞏固ニシタ方ガ結構ダ、斯様ニ感ジテ居ル次第デアリマス

積立金ハ多イ程宜イノデハナイカ、サ

○森田委員

モウ一遍御尋致シマス

○青木大藏書記官

移民ガ向フニ於テ

外貨證券ニ投資スルコトハ、本法ノ範

ヤラレルカ、我國ノ移民ガ假ニ亞米利

加ナラ亞米利加カラ日本ニ持ッテ行ッテ、横濱ノ正金銀行以外ノ銀行カラ持ッテ來ル、サウ云フ場合ニ、アチラデ金

ヲ買ハサズニ、アチラデ物ヲ買ウテ送

ル場合、サウスルト三條ニ依ッテ云々ト云フコトガアリマスケレドモ、三條ニ依ッテヤル時ハ、評價委員會ヲ設ケルガ、矢張上レバ、ソレガ思惑ニナッテ儲

カル、利子ダケヲ儲ケヨウト思フニハ、

ソレハ工合ガ惡イカモ知レマセヌガ、此點ハ何カ良イ方法ハナイノデスカ、要スルニ移民ガ何々銀行カラ金ヲ送ッ

テ吳レト頼ム、ソレヲ此方カラ買ハサズニ、其金デ證券ナリ、外國證券ヲ物ト

シテ持ッテ來ル、サウシテ其本店ノ銀行カラ、移民ニ金ヲ拂フト云フヤウナコトヲヤル者ニ對スル取締ハ、ドウ云フ方法ヲ御執リニナリマスカ

○青木大藏書記官

只今ノ移民ノ直接ノ送金、或ハ形ヲ變ヘタ送金トシテノ間接ノ送金デアリマスガ、是ハ外國カラ日本ヘ對スル送金デアリマシテ、本法ノ範圍外ニナッテ居リマス

○森田委員

ソレナラバ移民ノ送ッテ來ル金デ、外貨證券ナリ其他ヘ投資スルコトハ、差支ナイト云フコトニナリマス

○富田政府委員

此法案ハ、資本ノ海外逃避ヲ防止スルノデアリマス、移民ガ海外デ儲ケタ金ヲ内地ヘ送ルノハ、此法案ノ範圍外デアリマス、唯三條ノ場合ニ於テ、移民ガ外國デ儲ケタ金デ證券ヲ買ッテ保管スル、斯ウ云フ場合ハ、三條ノ中ニハ入ラスヤウデアリマスガ、本法ノ趣旨カラ申シマス、是

ハナイカト云フ意味ノ御尋ガアッタノニ對シテ、堀切サンハ否定モセラレズ、肯定トモ行カナカッタカモ知レマセヌガ、ハッキリシナカッタノデアリマス、日本銀行ノ配當金ガ一割ト云ウタ所デ、

御尤モナ御尋ト思ヒマス、成程是ハ最近ニ日本銀行ノ株ヲ買ッテ、之ヲ一割ノ配當ニ當嵌メテ見マス云フト、非常ニ低イモノニナッテ居ルニ相違ナイ、其點カラ言ヘバ寧ロ高イモノト云フコト

デハナイカ、サウスルト云フト配當ヲ下ゲルコトハ株價ガ下ルトカ、餘リ株價ガ高過ギルトカ、ドウモ之ニ對シテハ政府委員ノ方ハ、ソコガハッキリシナ

ニハ言ヘマセヌ、是ハ最初日本銀行創立當時カラ株ヲ持ッテ居ッタ人ハ、是ハ高イ配當ヲ受ケテ居ルヤウデアリマスガ、其後買取ッタ人ノ方カラ申シマス

カッタノデアリマスガ、日本銀行ノ株ハ申ス迄モナク代表株式デアリマス、此株價ノ下ルトコトハ他ノ株價ニ累ヲ及ボス、サウナクトモ不景氣ノ産業ヲ一層

云フト、寧ロサウ非常ニ多イモノトハ申シ難イコトハ御承知ノ通りデアリマ

不景氣ナラシメルノデハナイカ、仍テ現在ニ於テハ配當モ少ナ過ギル、株價モ寧ロ高イコトハナイヤウニ思フノデアリマスガ、先刻ノ御答ハサウデモナ

シ、餘リ之ニ大ナル變動ヲ起サシメナシタ次第デアリマス

イヤウナ意味ニ聞エルノデアリマ

ソレカラ積立金ノ方ニ對シマシテモ同様にアリマシテ、十分積立金ガ餘計ニナッタカラ、是レ以上ハ積立テナクテ

ガ、モウ少シ其點ヲハッキリ承リタイ

モ宜イト云フヨリハ、寧ロ少シヅ、デモ矢張積立ヲ繼續シテ、基礎ヲ確實ニシ、内外ノ信用ヲ鞏固ニシタ方ガ結構ダ、斯様ニ感ジテ居ル次第デアリマス

積立金ハ多イ程宜イノデハナイカ、サ

○森田委員

モウ一遍御尋致シマス

○青木大藏書記官 移民ガ向フニ於テ 外貨證券ニ投資スルコトハ、本法ノ範

ハ内地ノ資本ヲ海外ニ持出シテ、ソレヲ海外ニ持ッテ居ル者ハ、場合ニ依ッテ政府デ買ハウト云フノデアリマスカラ、只今ノ移民ノ外國デ儲ケタ金デ買ッテ證券ノ如キハ、三條ノ範圍ニハ入ラヌト考ヘテ居リマス

○森田委員 日本ヘ持チ歸ッテモ入ラナイノデスカ

○富田政府委員 是ハ第一條ノ場合ニ於テ、外國通貨證券ノ輸入ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得トナッテ居リマス、ソレデソレハ形式的ニハサウ云フモノモ禁止出來マスケレドモ、移民ガ自分デ儲ケテ、諸リ金デ證券ヲ買ヒマシテ持ッテ來ルモノハ、ソレハ禁止スル必要ハナイト考ヘテ居リマス

○森田委員 今ノハ禁止スル必要ガナクテ、其方ガ此法律ノ範圍外デアアルノデアリマシタラソレ以上御尋シマセヌ、ソレカラ是ハ小サイ問題デアリマスガ、此資本ノ逃避防止法ト云フヤウナコトハ、外ニ聞エガ惡イノデアリマシガ、資本移動取締法トカ何トカ云フヤウナ名稱ハ、附ケラレナカッタノデアリマセウカト云フコトヲ一寸伺ヒマス

○堀切政府委員 其名前ノコトニ付キマシテハ、御説ノ通り大臣首メ吾々共色々ニ苦心致シマシタ結果、先ヅ是ガ一番適當デアルト思ッテ、斯様ニ附ケマシタ譯デ、只今ノ御申出ノヤウナ案モ

無論アッタノデアリマス

○森田委員 斯ウ云フコトヲ一ツ此機會ニ伺ヒマス、是ハ計算ニ關スルコトデアアルカラ、政府委員ノ御方ハ能ク御承知デアラウト思ヒマスガ、金ノ再禁止ヲサレル前ニ再禁止ヲ豫感シテ、資本家ガ弗買ヲヤッタト云フノデアリマスガ、弗買ヲヤッタ中ニハ、弗爲替ト、弗公債ト弗預金モアッタデアリマセウガ、其中デ弗公債ヲ買ウタノガドノ位アルデアリマセウカ、ソレカラ其弗公債ヲ買ウタノガ再禁止ニ依ッテ却テ私ハ非常ナ損害ヲ受ケテハ居ラスカト思フ、爲替ノ値下リヨリモ證券値下リノ方ガ多クナッテ來タノデアアルカラ、私ハ此意味ニ於テハ二倍ノ損ヲ受ケテ居ラスカト思フ、所謂弗公債ヲ買フ爲ニハアチラニ資本ヲ送ッテ、サウシテ今度ハソレヲ取戻ストキニハ前ノ價格ヨリ以下ニナッテ戻ッテ來ルノデアアル、ソレハ爲替ガ約五十弗ニ對シテ三十三弗内外デアアルノニ、證券ノ方ハ九十八九弗ノモノガ五十七八弗ニナッテ來タモノデアアルカラ、其爲替ノ下リヨリモ證券ノ下リノ方ガ多イカラ、今日之ヲ假ニアチラヘ賣ッテ、サウシテ以前ノ正貨ヲ持ッテ歸ラウトスルトキハ、其方ガ少クナッテ來ルノデアアルカラ、弗公債ヲ買ウテ居ル者ハ個人的ニ言ウテモ損、國家的ニ言ウテモ損、斯ウ云フ風ニ思ハレルノ

デアアルガ、實際ノ計算ハドウ云フ風ニナッテ居ルノデアリマスカ

○富田政府委員 只今ノ御質問ノ再禁止前ニ於キマシテ内地ノ資金デ弗公債ヲ買ッテ、ソレヲ持ッテ居ルモノ、ソレノ現在ノ損益ガドウナルカト云フ點デアリマスガ、ソレハ爲替ノ低落ト證券ノ利廻リノ計算デアリマシテ、必シモ現在ノ總テノ公債ガ損デアルトカ、益デアルトカ言フコトハ出來マセヌガ、始終計算シテ居リマス、或時ニハ此爲替ノ低落ヨリモ、證券ノ値下リノ方ガ大キイ時モアリ、損スル場合モアルヤウデアリマス、全體ノ證券投資者ノ計算ガドウナッテ居ルト云フコトハ、一概ニ申上ゲ兼ネマス

○森田委員 ソレカラ今ノ問題ハハッキリ分ラヌカモ知レマセヌガ、私等ノ考ヘテ居ッタノハ、今ノ御答ノヤウナ點モアラウシ、御答ノヤウナ點デナイ所接ヤッテ居ラレヌノデアアルカラ、御分リニナラヌノハ御尤デアリマス、斯ウ云フコトヲ御尋シテ見タイ、日本銀行ノ納付制度ヲ斯ウ云フ風ニ御設ケニナッタコト、制限外發行稅ヲ三分以上取ルト云フノハ、結局日本銀行ノ利益ガ多クナッタ場合ニハ納メテ行クノデアリマスカラ、百分ノ三以上ト云フ制限外發行稅ヲ取ラスデモ差支ナイデヤナ

イカ、取レバ成程餘分ニ入ルシ、取ラナクテモ前ノ條項ニ依レバ、宜イデヤナイカト思ハレルガ、此邊ハドウデセウカ

○大久保政府委員 只今森田サンノ御尋ノ通りデアリマス、收益ノ關係カラ見マスと云フト、結局納付金制度ニ依ッテ入ッテ行キマス勘定ニナリマスカラ、限外發行ト云フモノハ、別ニ税金ヲ決メナクテモ、納付金デ以テ取ッテ仕舞フカラ宜イデヤナイカト云フ御趣旨デアリマスガ、計算上カラ見ルト、サウ云フ説ガ立チマスガ、英吉利ナドハ別ニ發行稅ヲ取ッテ居リマセヌ、發行シタモノハ全部納付金デ以テ取ッテ居リマスカラシテ、御説ノヤウナ事モ立チ得ルデアリマセウケレドモ、併シ私等ノ見マシタノハ、此發行ノ關係カラ制限外ト云フモノヲ附ケマシタノハ、稅ノ方面カラノミ見マシタノデハゴザイマセヌノデ、其時ノ金融狀況ヲ見マシテ此初メニ稅ヲ課シテ、ソレニ依ッテ金融ノ疏通ノ關係ヲ或點迄、必要ガアレバ抑壓シヨウト云フヤウナ趣旨カラ出テ居リマスノデ、是ハ納付金ノ方トハ考ガ別ナ所ニ出發致シテ居リマス、ソレデ日本銀行ノ方ノ特權ニ對スル報償ト云フ意味カラ言ヒマスレバ、何處デ取ッテモ同ジコトト云フコトニナリマセウ、併シ金融政策ノ方カラ見マシテ、十億ト云フ茲ニ保

證限度ヲ決メマシテ、ソレ以上ニ出タ
場合ハ是ハ其當時ノ通貨政策トシテ、
抑壓スベキヤ否ヤト云フ問題ガ出マス
ト、税金デ後デ取ッテ居ッテハ間ニ合ヒ
マセヌ、初メニ取ッテ相當ノ程度ノ所ニ
抑壓スルト云フ所ニ精神ガアリマスカ
ラシテ、此發行稅ト納付金制度トハ併
用スルト云フ風ニ者ヘマシタノデ、此
併用ノ例ハ諸外國ノ例ニモ多イノデア
リマス、稅ノ方カラノミ見マス、今ノ
說モ御尤モデゴザイマスクレドモ、通
貨政策ノ方カラ見マシテ、此制度ヲ併
用致シマシテ、屈伸制院法ノ趣旨ヲ矢
張り維持シテ行キタイ、斯ウ云フコト
デ法律ガ出來テ居リマス

○森田委員 其點ハ分リマシタ、ソレ
カラ日本銀行ニ於テ兌換券ノ兌換停止
ノ勅令ヲ御出シニナル迄ニ、日本銀行
デ兌換ヲシタモノガ國內デ幾ラアルノ
デアリマセウカ、ソレカラ其兌換ヲシ
タ所ノ正貨ヲ矢張り國內デ——日本銀
行ハ兌換ヲシナイケレドモ、ソレヲ使
フコトハ差支ナイ、勿論鑄潰スナドト
云フコトハ出來ナイノハ分リ切ッテ居
リマスガ、金貨ヲ有ッテ居ル所ノ人ガ紙
幣ト交換スルコトモ自由ト思フノデア
リマスガ、サウナノデアリマスカ

○富田政府委員 昨年ノ十二月ノ再禁
止前ニ於ケル金貨兌換ノ金額デアリマ
スガ、十二月ノ十一日カラ十七日迄ノ

計算トナリマスガ、此中ニハ金貨兌換
ト金塊モアリマス、兩方入レテ合計デ
百十二萬九千五百四十七圓デアリマス、
一萬多イ日ガ十二日ノ四十七萬一千餘
圓、少イノハ十六日ノ三萬三千餘圓デ
アリマス

○森田委員 今一ツ殘ッテ居リマス、今
日日本銀行ハ兌換シナイガ、既ニ兌換
シテ居ル人ガ使フコトハ自由デアル筈
ナノデアアルガ、念ノ爲ニ御伺ヒシマス
○富田政府委員 ソレハ自由デアリマ
ス

○森田委員 是ハ一體私ハ大藏大臣ニ
御尋シテカラ、政府委員ノ御方ニ御尋
セスト趣旨ガ分ラヌカト思フノデアリ
マスガ、併シ銀行局長ガ居ラレマシテ、
直接各普通銀行ヤ特殊銀行モ監督爲
サッテ居リマスカラ、手心ヲ能ク御承知
デアラウト思ヒマスガ故ニ、御尋シテ
見ルノデアリマスガ、今日ノ普通銀行
モ特殊銀行モ、產業方面ニ對スル資金
ノ供給ト云フコトハ、一向顧ミテ居ラ
ヌヤウナ氣ガスルノデアリマス、並ニ
保證準備ヲ擴張シテ兌換紙幣ヲ増發ス
ルコトニナッタコトハ、私ハ非常ニ良イ
事デアルト考ヘマス、併ナガラ此紙幣
ノ増發ヲ樂ニ出來ルヤウニ制度ノ改正
ヲスル一方ニハ、其紙幣ノ需要ヲ容易
クスル、或ハ喚起スルト云フ方法ヲ執ッ
テ行カナケレバナラスノデアリマスガ、

ソレニ對シテノ對策ハ何レ今後ニ出來
ルコトダラウト思フノデアリマス、所
ガ普通銀行ハ今日斯ウ云フ風ニナッテ
居ルト私ハ思フ、地方ノ資金ヲ集メテ
ソレヲ中央ニ集中スル、所ガソレヲ地方
ニ還元シテ貸出ニハ用ヒズニ、政府ノ
發行スル公債若クハ有利ナ社債ト云
フヤウナ方面ニノミ投資スル、何時デ
モ現金ニ換ヘラレル方面ニノミ其資金
ヲ使ッテ居ルカラ、地方ハ一層金融ニ逼
迫ヲ來ス、行詰ヲ生ズル、サウシテソレ
ガ購買力ヲ減ジテ斯ノ如ク不景氣ニ
ナッタ最大原因デアラウト思ヒマス、普
通銀行ガサウ云フ風ニヤラザルヲ得ヌ
ヤウニナッタノハ、一方ニ於テ取付ト云
フコトヲ恐ルルガ爲ニ、不動産ナリ地
方ノ證券ナドニ貸出サズ、或ハ商業手
形ナドノ割引ヲ拒ンデ、成ベク纏ッタ所
ニ投資ヲスル、田舎ノ銀行ナドモ例
ノ弗公債ヲ相當ニ持ッテ居ル、サウシテ
要スルニ金利稼ギヲ目的トシテ居ルノ
デアッテ、一向農民トカ商工業者、サウ
云フ方面ノ資金ノ供給ト云フコトハ眼
中ニ置イテ居ラスノデハナイカト思ハ
レル、要スルニ自分ノ預カッタ利子ヨリ、
何カ確實ナモノニ投資シテ、利鞘ニナ
レバ宜シイ、營業費ヲ償ウテ利益ニナ
リサヘスレバ宜シイト云フ風ニ、今日
ハ殆ド全部ガナッテ居ル、斯ウ云フコト
ニ對シテハ、銀行局長ハ取付ニ遭ッタ時

ニ、預金者ガ迷惑ヲシナイヤウニ監督
サヘシテ居レバ宜イノカモ知レマセヌ
ガ、併ナガラ地方ノ人々ガ銀行ニ預金
ヲシテ、其集ッタ金デ政府ノ發行スル公
債トカ、確實ナ會社ノ社債ノミニ投資シ
タノデハ、地方ノ産業ハ萎微不振ニ陷
ルノミデアアル、餘リニ銀行ノ検査ガ苛
酷ダトハ言ヒ兼ネルカモ知レマセヌ
ガ、嚴重過ギルト勢ヒサウ云フ風ニナッ
テ來ル、サウシテ不動産ニハ成ベク投
資シナイヤウニト云フ——ハッキリサ
ウ言ハレタカドウカ知リマセヌガ、何
レノ銀行モドウモ不動産ニ貸スコトハ
大藏省ガ喜バナイカラ不動産ニハ出シ
マセヌ、斯ウ云フ口實デ斷ッテ居ル、サ
ウ云フ風デアアルカラ、今日ノ不景氣ノ
原因ノ一端ハ、私ハ地方ノ通貨ヲ餘リ
ニ中央ニ集中シ過ギタ結果デアルト思
フ、其中央ニ集中サセルヤウニシタノ
ハ、歷代ノ大藏當局ガ一府縣一行主義
ヲ採ッタ結果、サウ云フ風ニナッタノデ
ハナイカト思フ、其一行府縣一行主義ス
ラ今日ハ守ラレズニ、大多數ハ中央ニ
於ケル大キナ銀行ノ支店、出張所ニ地
方銀行ガ貸シテシマッテ、土着ノ銀行ハ
一行モナイヤウナ縣モアル筈デアリマ
ス、今日アッタトシテモ遂ニ大キクナッ
テシマッテ、百圓、二百圓ノ小資本ノ供
給ハウルサガッテ貸シテ呉レナイ、又今
マデ小サナ銀行ノ時ニハ田地畑家屋

敷ヲ擔保ニ取ツテ吳レト言ヘバ、ソレデ
金融ヲシテ吳レタガ、大キクナツタ爲ニ
偉クナツタ積リデ、大キナ債券若クハ證
券類ニ投資スルコトノミニ汲々トシテ
居ルト云フヤウナ弊害ガ澤山起ツテ來
タノガ、今日ノ不景氣ノ最大原因ヲ成
シテ居ルノデハナイカト思フ、矢張小
サナ商人、小サナ工業家、小サナ農民ナ
ドニハ小サナ銀行ヲ大藏省ガ培養シテ
其銀行ヲシテ金融機關ニ當ラシメレ
バ、斯ウマデ不景氣ハ來サズニ濟ンダ
ノデハナイカ、此處等ハマダ大藏省ハ
御氣付ニナツテ居ラスト思フ、ト云フノ
ハ庶民銀行トカ其他ノ銀行ノ移轉新設
ヲ拒ンデ、今尙ホ大財閥ノミニ援助ヲ
與ヘラレテ、小サナ方面ニ向ツテハ更ニ
顧ミヌヤウニ見エルノデアリマス、是
ハ強チ當局ノ方ノ罪デハナク、歷代ノ
政治家ノ罪カモ知レマセヌ、此點ハ今
尙ホ御氣付ニナツテ居ラスノデハナイ
カ、ソレデ私ハ通貨ノ膨脹ヲ來サシメ
テモ、需要ヲ圓滑ナラシムル方法ヲ講
ジナケレバ、其效果ハドウカト思ハレ
ルノデアリマスガ、此點ヲ事務當局ト
シテノ公正ナル御答ヲ願ヒタイ

○大久保政府委員 只今ノ森田サンノ
御質問ハ可ナリ廣汎ナ方面モゴザイマ
スノデ、或ハ大藏大臣ガ御見エニナリマ
シテカラ、御尋ネスルコトヲ御願ヒ致
シマスガ、私ノ御答ヘ致シマシタ點ニ

付テ、又上司ノ方ノ御訂正ヲ願フ方ガ適當デアルカモ知レマセヌ、銀行行政ノ方ニ御觸レニナツテ居ルヤウニモ考ヘマシタカラ、私カラ一應申上ゲテ置キマス、此銀行行政ノコトニ付キマシテハ、確ニ御説ノ點モ私ハ痛感致シテ居リマス次第デゴザイマス、ドウ云フ風ナ銀行行政ガ其國ニ適當シテ居ルカト云フコトハ、餘程其國ノ産業其他ノ經濟事情ニ考ヘテ、細カニ立案シナケレバナラヌモノダト思フノデゴザイマス、大銀行主義ガ宜シイカ、若クハ地方分散ノ銀行ガ宜シイカ、若クハ之ヲ併用スルガ宜シイカ、色々議論モ立チ得ルデアラウト思フノデゴザイマス、唯、今日マデノ經過ヲズツト申上ゲテ、御參考ニ資シテ置キタイト思フノデアリマスガ、日本ノ銀行制度ヲ採用致シマシタ明治二十三年ノ銀行條例、其前カラ銀行其モノハアリマシタノデスガ、銀行條例ガ明治二十三年ニ制定サレマシテ、ソレカラ最近銀行法ト云フノガ昭和二年ニ發布ニナリマシテ、昭和三年ノ一月カラ實行ニナリマシタ、其沿革ヲ見マスト、従前日本デ銀行ガ出來マシタ當時ハ、如何ナル小サイ僻村ノ所デモ、苟モ金錢ノ貸付ヲ爲ス場合ニハ資本金ノ如何ヲ問ハズ之ヲ許シテヤル、要スルニ金ヲ貸スト云フ事柄ガアレバ、或ハ預カルト云フ事實ガアレバ、

之ヲ許シテヤル、要スルニ金ヲ貸スト云フ事柄ガアレバ、或ハ預カルト云フ事實ガアレバ、之ヲ以テ銀行ト看做スト云フ位ノ進ンダ銀行ノ免許ノ仕方デゴザイマシテ、御承知デモアリマセウガ、縣ニ依ッテハ資本金三千圓ト云フ銀行モゴザイマシタガ、一萬圓未滿ノ銀行モゴザイマシタ、銀行ノ總數ノ最モ多カッタ時ニハ二千百幾ツト云フコトヲ算ヘタ時代ガアルノデゴザイマス、斯ウ云フ風ナ工合ニ考ヘマスト、銀行ハ相當濫設ノ弊ニ苦ンダ、デ明治四十年時代カラハ寧ロ此銀行濫設ノ弊ヲ痛感シテ參リマシタ、其結果トシテ預金ノ競争ガ起リマス、預金ノ利息ヲ爭ウテ、其結果餘程資金ノ「コスト」ト云フモノガ高クナリマシテ、銀行ノ爲ニ却テ地方金融ニ困難ヲ來スト云フ風ナ事情モアリマシタノデス、庶民金融ノコトニ付キマシテモ御觸レニナリマシタガ、明治三十三年デシタカニ、信用組合法ガ布カレマシテ、其方面ニ依ル所ノ庶民金融機關モ相當數ガ殖エテ參リマシテ、今日デハ一萬二千ト云フ風ナ信用組合ノ數モゴザイマス、其後ニハ大正四年ニ無盡業法ガ布カレマシテ、此數モ全國ニ二百八九十、三百近クノモノモゴザイマス、其他金融ノ機關トシマシテハ、相當ナ形ニ於テ地方ニ混亂混戦ノ狀態ガ行ハレテ居リマシタノデ、

全體ノ上カラ見マシテ、斯ウ云フ風ナ銀行ノ狀態デハ宜シクナイト云フノデ、其後預金協定ヲ懲慝致シマストカ、或ハ本支店ノ設立ニ付テ相當嚴重ナ制裁ヲ致シマストカ云フ風ナ具合ニ進ミマシテ、遂ニ金融制度調査會ト云フノガ出來マシテ、其調査會ノ答申等モ參照致シマシテ、昭和二年ニ新シイ銀行法ガ出來マシタ、是ハ御承知ノ通り原則トシテ資本金百萬以上ト致シマシテ、唯、人口一萬未滿ノ所ニハ、從前存置シテ居ルモノニ限ッテ五十萬以下デモ宜シイ、東京大阪ダケハ例外トシテ二百萬圓以上トナッテ居リマスガ、サウ云フ風ナ具合ニ進ンデ參ッテ來テ、居リマス、今日は等ノ銀行ノ實情ガ日本ノ産業ト、ソレデハ相關係シテ宜シイカドウカト云フ風ナコトニナリマスレバ、大體ニ於テ此銀行ト云フモノニ對スル行政ハ、時ノ宜シキニ進ンデ來テ居ルト思フノデアリマスガ、唯、遺憾ナノハ、此庶民金融ノ方面デアリマス、其當時カラシテ庶民金融ノコトモ、ヤハリ問題ニナリマシテ、是非一ツ此方面ハ具體化サセタイト云フ風ナ案モゴザイマシタ、事務當局ニ於テハソレノ、調査ヲ致シテ居ル次第モアルノデゴザイマス、只今此銀行ノ方カラ一ツ見マシテ、庶民金融機關ノ全部ヲ取扱フコトガ出來ルカドウカト云フコトハ、是ハ

一寸目的ヲ達シ兼ネルダラウト思フノ

フノデアリマス

デアリマス、銀行ト庶民金融機關トハ
自ラ其異ナル職制方面モアリマス
ラ、庶民金融機關ニ付キマシテハ、モウ
一段ノ研究ヲ致シマシテ適當ナル案ヲ
考ヘナケレバナラヌカト、私共モ考ヘ
テ居ル次第デアリマス、銀行行政ノ沿
革ハ其通りデゴザイマスガ、其他ノ點
ニ付キマシテハ、尙ホ廣ク此日本銀行
制度ニ關係致シマシテ、之ヲ適當ニ產
業ノ上ニドウ云フ風ナコトニナルデア
ラウカト云フヤウナ御質問モアリマシ
タヤウデスガ、大臣ガ度々ノ機會ニ於
テ仰セラレタ通り、日本銀行ノ制度改
善ト云フコトガ、要スルニ現在ノ通貨
供給ノ根柢デゴザイマスカラシテ、其
根柢ヲ養ヒマシテ、其根柢ノ上ニ基イ
テ適當ナル方策ヲ樹テ、行クト云フコ
トノ爲ニ、第一ニ此日本銀行ノ制度ノ
改正ヲ企テ次第デアリマス、左様御
承知ヲ願ヒマス

○森田委員 私ハ今ノ御尋シタコトニ
關スル御答ナリ、兌換券ノ増發ナリ、其
ノ他御尋シタイノデアリマスガ、是ハ
大藏大臣ニ御尋ネセスト、所謂此内閣
ノ行ハル、所ノ政策ニ關スルコトデア
リマスカラ、私ハ大藏大臣ニ質問出來
ル機會マデ質問ヲ留保シテ置キマシ
テ、政府委員ノ方ニ御尋スルコトヲ打
切リマセズ、此儘ニシテ置キタイト思

○駒井委員 納付金法ニ付テ二三點御
尋ネ致シタイト思ヒマス、此理由書ヲ
拜見致シマス、現在ノ制度ガ日本銀
行ノ特權及ビ特權的地位ニ調和シテ居
ラナイ、斯ウ云フ風ノ説明デゴザイマ
ス、併シ形式的ニ考ヘマスルナラバ、
現在ノ制度ノ方ガ特權及ビ特權的地位
ニ基ク利益ト調和スルヤウニ考ヘマ
ス、此點ヲ一ツ御伺ヒ致シマス

○大久保政府委員 日本銀行ノ特權並
ニ特權的地位ニ對シテ現在ノ發行稅ガ
寧ロ適當シテ居ルト言ヒマスガ、均衡
ヲ得テ居ル、此納付金制度ノ方ガ却テ均
衡ヲ得テ居ラスノデハナイカト云フ風
ナ御趣旨ノヤウニ承リマシタガ、私達
ノ見ル所デハ、發行稅制度ハ、第一ニ此
現在ノ法ニ依リマススト云フト、千分ノ
十二半ト云フ稅ヲ課セラレテ居リマ
ス、日本銀行ノ發券ニ依リマシテ生ジ
タル所ノ利益ヲ標準ニスルノデハナク
テ、出タ所ノ發行高ヲ標準ニ致シマシ
テ、千分ノ十二半ト云フ風ニ課シテ居
リマスカラシテ、日本銀行ノ利益ト云
フモノト、直接ニ一致シテ居ルト云
フ風ニ考ヘマセヌデス、日本銀行ノ
特權並ニ特權的地位ト申シマスレバ、
可成リ廣イ方面デゴザイマス、御承知
ノ通りニ、色々ナ國庫ノ事務ヲ取扱フ、
預金ノ取扱ヲスル、國債ノ取扱ヲスル、

其他中央銀行タル爲ニ、他ノ銀行ノ預
金ヲ無利息デ取扱フ、色々ナ日本銀行
トシテノ特權及ビ其特權的地位ニ依ッ
テ色々ノ又作用ヲシテ居リマス、現ニ
政府ノ預金ノ如キハ——政府預金ガア
リマスダケ、ソレダケ發行券ノ收縮ニ
ナリマス、其預金ニ付テハ、現行法ニ依
リマス、本年度ニ於キマシテハ、一般
會計ニ於キマシテ七千四百萬圓、預金
部會計ニ於テ一千五百萬圓ト云フ元ヲ
置キマシテ、ソレニ超過シタルモノニ
付テ二分ヅツノ稅ヲ取ッテ居リマスガ、
預金ト云フモノガアレバ、ソレダケ發
行ノ券ハ收縮スル譯デアリマスカラ、
制限外發行ヲ免レタル場合ハ、五分若
クハ其當時課セラレマシタ五分以上ト
云フモノガ、ソレニ依ッテ免レタモノト
見テ宜シイ譯デス、制限外發行デアレ
バ一分二厘五毛ト云フ風ナモノヲ免レ
タ、斯ウ見ルベキデアリマスカラ、政府
預金ノ多少、其當時ノ兌換券發行ノ實
情ニ伴ヒマシテ、色々ノ場合ヲソコニ來
スコトニナリマス、ソレヲ一律一體ニ
千分ノ十二半ト云フ風ナ工合ニ課スル
ト云フコトハ、ドウモ均衡ガ取レテ居
ラス、斯ウ云フヤウニ認メマス、ソレヲ
ノ全體ノ利益ヲ綜合シテ見マス、日
本銀行ノ利益ノ關係ト、均衡ヲ得テ居
ナイ納付金デアリマススト云フト、全體
ノ結果ヲ著眼シテ、ソレニ對シテ此法

案ノヤウナ趣旨ヲ以テ課シマスカラ、
是ノ方ガ頗ル均衡ヲ得テ居ル、斯ウ云
フ風ナ工合ニ考ヘテ居ル次第デアリマ
ス

○駒井委員 今ノ御説明ニ依リマス、
日銀ノ利益ノ全部ヲ基準トシテ納付金
ヲ負擔サセル、斯ウ云フ風ニ解シテ宜
シウゴザイマスガ

○大久保政府委員 日銀ノ利益ノ全部
ト云フ意味合ガ、此法律ニ書イテアリ
マス通り、其事業年度ニ於ケル純益ノ
全部ヲ標準ニシテ課稅致シマス、ソレ
デ只今マデ、發行稅トカ、制限外發行
稅トカト云フ風ナモノハ、從前デ言ヒ
マス、是ハ經費ニナッテ居リマシタノ
デスガ、今後ハ是等ノモノハ純益ニナ
ル譯デス、ソレヲ包含シマシタル全
部ノ其年度ノ純益金ニ對シマシテ、此
所定ノ順序デ納付金ヲ納付セシメル、
斯ウ云フコトニナリマス

○駒井委員 全部ノ利益ニ負擔サセル
ト云フコトニナリマス、日銀ノ納
メテ居ル所得稅トカ、營業收益稅トカ
云フモノハ、免除スルノガ本當デハナ
イデセウカ

○大久保政府委員 所得稅、營業稅ト
云フ關係ハ、是ハ其得マシタ所ノ純益
ノ全部ヲ抑ヘテシマツテ、納付金デモ
ルトカ云フ風ナ場合ニハ、餘リ問題ニ
ナラヌト思ヒマスガ、今日ノヤウナ課

税ノ仕方デハ、ヤハリ所得税、營業税ト云フモノハ、殘シテ置ク方ガ宜カラウト思ッテ居リマス、其關係カラ法律ニ

所得税、營業税ハ從前通り課税スル、斯ウ云フコトニナッテ居ル譯デアリマス

○駒井委員 ソレデ分リマシタガ、先程納付金ノ國庫收入額ヲ御説明ヲ戴イタノデスガ、是ト現制度ニ依ル所ノ收入金トノ差ガ、百萬圓カラ百五十萬圓トアリマスガ、此改正後ノ日銀ノ所得税並ニ營業收益税ト云フモノハ減ズルヤウニナルト思ヒマス、其大體ノ金額ハ御調べニナッテ居リマセウカ

○大久保政府委員 所得税、營業税ノ調ハ、實ハ致シテ居リマセデシタノデ、計算ノ上ニハ現シマセデシタガ、御承知ノ通り日本銀行ノ所得税、營業税ハ公債ガ多ウゴザイマスカラシテ、比較的實際ノ價額ハ割合ニ少イノデアリマス、今計數ハ一寸申上ゲ兼マスガ、所得税ノ額ハ總體ニ於テ百萬カ、百萬ヨリ少カッタヤウニ考ヘテ居リマス

○駒井委員 今大體御同致シマシタ此納付金ノ、第一項ノ控除金額ノ基準デアリマスガ、之ヲ拂込資本金額ニノミ限ラレト云フコトハ、何カ大體ノ趣旨カラ見テ違フヤウニ思ヒマス、若シサウダトスルナラバ、拂込資本金額及積立金ノ合計額ヲ基準トサレタ方ガ適

當デヤナイカ、割合ハ別ニ致シマシテ、基準ハソコニ置カレタ方ガ宜イト考ヘ

○大久保政府委員 成程此銀行ノ積立金ハ、株主勘定ニ屬シテ居リマスカラ、ソレヲ基準ニスルト云フ理由モ立チマ

スカモ知レマセスガ、先程申上ゲマシタ通り、今度ノ改正ハ現在ノ狀態ヲ大體崩サナイ、激變ヲ與ヘナイト云フコトガ趣旨ニナッテ居リマス、日本銀行ノ定款第三十六條ニ、先程言ヒマシタ通り株主ニ對シマシテ第一、割付金ヲ六分還付スルト云フコトニナッテ居リマス、其殘リハ今マデノ慣例上大體四分

トニナッテ居リマス、此一割ヲ算出致シマスノニ、現在ノ狀態ヲ著眼致シマシテ、大體ソレニ激變ヲ與ヘナイト云フコトカラ出發シテ居リマスカラ、株主配當ト云フコトヲ第一ニ考ヘテヤルノハ、定款ノ範圍内デ立案スルノガ穩當デアラウト云フコトデ、株主拂込資本金ニ對スル年六分ト云フ割合ヲ茲ニ掲ゲマシタ次第デアリマス

○駒井委員 此改正制度ニ依リマス、控除金額ハ相當固定ノモノデアリマス、積立金ハ年々殖エテ行クノデアリマスガ、其點ニ付テハ將來控除金額ガ一向増加シテ行カナイト云フコトニナリマスガ、差支ヘナイデセウカ

○大久保政府委員 一寸御質問ノ趣旨ガ、ハッキリ飲込メマセデシタガ、モウ一遍……

○駒井委員 現在ノ控除金額ノ基準ガ、拂込資本金額ト云フコトニナッテ居

リマシテ、將來此控除金額ノ算定ノ基準ハ、餘リ異動ガナイト云フコトニナリマスガ、段々日本銀行ノ積立金ガ殖エテ行ク場合ニ於テ、此控除金額ヲモウ少シ餘計取ラウ、増加シヨウト云フヤウナ必要ハナイノデアリマス

○大久保政府委員 控除金額ノ拂込資本金ニ對スル年六分ト申シマスノハ、拂込資本金額ガ現在デアル限リハ變リテ參リマセス、併シ資本金ノ關係ガ動イテ參リマスレバ、控除金額ハ當然ニ動圓ト云フ工合ニ、第一控除金額ガ出テ來マス、其次ハ今度ノ改正法ニ依リマシテ、積立金ノ最低限度ニナリマスカラ、積立金ノ法律ニ依リマシタ最低限度ヲ引キマシテ、其殘リカラ二分ノ一ヲ納付金トシテ取ル、斯ウ云フ順序ニ行キマスカラ御話ノ積立金ハ今マデヨリ、少イ率デセウガ殖エテ參リマス、併シ

○駒井委員 ソレデハ此制限外發行税

ヲ今日尙ホ殘シテ置カウト云フ御趣旨ハ、先程一寸御説明ガアッタヤウデアリマスガ、モウ一應御伺シタイト思ヒ

○大久保政府委員 納付金制度ヲ採用致シマス結果、納税ト云フコトダケカラ考ヘマスレバ、從前ノ發行税ニ代ウルニ今度ハ納付金ヲ致シマスカラ、日本銀行利益ハ、或程度迄納付金デ以テ取ッテ行カレルト云フ結論ニナリマス

カラ、制限外發行税ヲ存置致シマシタ理由ハ、此特權ニ對スル報償ト云フ意味合ヨリモ、寧ロ金融政策カラ出テ居リマス、只今ノ屈伸制限法ヲ採用致シタル發行額ハ、大體平常ニ於テハ起ラ

ス、斯ウ云フ具合ニ見テ居リマスカラ、ソレ以上出マシタ時分ニ付キマシテハ金融政策ノ見地カラシテ、制限外發行税ヲ課シテ、之ニ依ッテ不當ニ膨脹スル場合ヲ成ベク抑壓シヨウ、穩當ノ程度ニ之ヲ止メヤウト、斯ウ云フヤウナ意味ヲ持ッテ居リマスカラ、併用シマシタ次第デゴザイマス

○駒井委員 附則ノ最後ノ日本銀行ノ條例第十條中十分ノ一ヲ二十分ノ一ニ改メラレタ理由ハ、モウ既ニ日本銀行ノ積立金ハ相當ナル額ニ達シテ居ルカラ、今後積立テル必要ハナイト云フ意味デスカ、ソレトモ或ハ十分ノ一デハ

多過ギルカラ、二十分ノ一ニシヨウト
斯ウ云フ意味ニナルノデセウカ

トニナリマシタ所以デゴザイマス
トニナリマシタ所以デゴザイマス

稍、妥當デアラウト云フ風ナ大マカナ
目安デ、計算致シマシタ次第アリマ

状態ニ於テハ大差ハナイト云フ數字ニ
ナッテ居リマス

○大久保政府委員 只今ノハ恰度兩方
ノ意味ヲ持ッテ居リマスノデス、御承知

益ガ約五百萬圓アル、其十分ノ一ト云
フト五十萬圓、所ガ今度ノ改正ニ依リ

ス、其計算ノ實狀ハ今ノ御話ノ制限外、
制限内、兩方合セマシタ場合ノ十分ノ

○駒井委員 大藏大臣ガ御見エニナリ
マセヌヤウデスカラ、是デ私ノ質問ハ

ノ通リ今日日本銀行ノ積立金ハ、一億
ヲモウ超エテ居リマスカラシテ、今後

マスト制限外發行税、ソレカラ制限内
發行税、ソレカラ政府當座預金利子、

ガ、今ハ表ニ出テ居リマセヌケレドモ
他日拵ヘテ差上ゲルコトニ致シマス

○田中委員 日本銀行ノ制度ノ方カラ
簡單ニ伺ヒマス、大藏大臣ハ屈伸制限

ハ從前通り澤山ノ率ヲ積立テルニモ及
ブマイト云フ點モ一ツデゴザイマス、モ

シテモ金額ガ増加スルモノト思ヒマス
カラ、其點ヲモウ少シ御説明ヲ願ヒマ

○駒井委員 大體此納付金等ニ付テ質
問致シタイ點ハ終ッタデアリマスガ、

○田中委員 日本銀行ノ制度ノ方カラ
簡單ニ伺ヒマス、大藏大臣ハ屈伸制限

ヲ考ヘナケレバナラヌト思フノデス、
ト申シマスノハ、從前ハ制限外發行税

ト云フモノハ、先程申シマシタ通り、
經費ニナッテ居リマスカラ、純益ト云フ

此合計金額ハ從前ノ制度ノ收入ヨリモ
増加スルト云フコトニ考ヘテ差支ナイ

○田中委員 日本銀行ノ制度ノ方カラ
簡單ニ伺ヒマス、大藏大臣ハ屈伸制限

モノハ、ソレ等ノモノヲ差引イタ残り
ガ純益トシテ現ハレマス、所ガ今度ハ

外發行税ハ、從前ノ正貨ガ多カッタ時代
ニハ可ナリ多カッタデアアル、所ガ今日

ガ、納付金制度ガ出來マシタ場合ニ増
加スルカドウカト云フコトヲ、先程私

○高橋國務大臣 先ヅ今日ノ所ノ改正
ハ、ソレガ適當ナモノト考ヘテ居リマ

納付金制度ニナリマスト云フト、サウ
云フ風ナコトハ全部廢セラレタ結果、

ハ正貨ガ少イ爲ニ制限外ノ發行税
制限内ハ餘リ變リマセヌガ、是ハ大體

一寸御尋シマシタガ、税金ナルモノモ
百萬圓ト云フ御話ガアリマシタガ、ソ

○高橋國務大臣 先ヅ今日ノ所ノ改正
ハ、ソレガ適當ナモノト考ヘテ居リマ

從來ノ制限内發行税、制限外發行税ト
言ッテヤウナコトハ、總テ是ハ利益ニ計

限外ノ發行税ハ年ニ依ッテハ、先程表モ
差上ゲマシタ通り、可ナリ多イ年モア

レデハ尙ホ納付金ニ依ル收入ハ相當増
加スルト云フ御見込デアリマスガ、

○高橋國務大臣 先ヅ今日ノ所ノ改正
ハ、ソレガ適當ナモノト考ヘテ居リマ

算サレルコトニナッテ居リマス、隨ッテ
從前見テ以テ利益トシテ居ッタル額ハ、今

リマスケレドモ、多クモ四五百萬圓
ヲ出ナカッタト云フ數デアリマス、所ガ

加スルト云フ御見込デアリマスガ、
マシテ、全體ノ收入ハ大體ニ於テ増加

○高橋國務大臣 先ヅ今日ノ所ノ改正
ハ、ソレガ適當ナモノト考ヘテ居リマ

後ソレ等ノモノモ利益ニナル結果、餘
程膨脹スルト云フ結果ニナルノデアリ

今度ハ時代ガ變ッテ居リマス爲ニ、可ナ
リ制限外發行税ト云フモノハ殖ヘテ居

年、六年ノ表ハ、先程申シマシタヤウ
デスガ、百萬圓乃至二百萬圓位ハ、ズ

○高橋國務大臣 先ヅ今日ノ所ノ改正
ハ、ソレガ適當ナモノト考ヘテ居リマ

マス、サウ云フヤウナ利益ヲ標準ニシ
テ、從前通り十分ノ一ニシテ積立金ヲ

リマス、其時代時代ニ依リマシテ、必
ト殖ヘテ居リマス、今後ノ計算ハ數字

ト殖ヘテ居リマス、今後ノ計算ハ數字
ニ依ッテズト當ッテ行カナケレバ、正確

○田中委員 發券制度ノコトヲ聽イテ
居ルノデアリマスガ、比例準備ヲ採ラナ

ヤルト云フコトハ、計算ノ技術上カラ
見テモ不公平ノヤウニ思ヒマス、其二ツ

ト從前ノニ較ベマシテ、一致シテ居ル
ト云フ計算デハアリマセヌガ、ソコハ

ニ依ッテズト當ッテ行カナケレバ、正確
ナルコトハ申上ゲ兼ネマスガ、大體ニ

○田中委員 發券制度ノコトヲ聽イテ
居ルノデアリマスガ、比例準備ヲ採ラナ

ノ理由ヲ持チマシテ、是ハ二十分ノ一
ニ下ゲマシテ、大體餘リ澤山ノ積立金

大マカニ見マシテ、大體ニ於テ從前ノ
發行ノ狀態カラ見マス、餘リ今日ノ

於テ今發行税制度ノ狀態カラ見、限外
發行ノ狀態カラ見マス、餘リ今日ノ

○田中委員 發券制度ノコトヲ聽イテ
居ルノデアリマスガ、比例準備ヲ採ラナ

ヲサセナイデモ宜シイト、斯ウ云フコ
ト十分ノ一ヲ二十分ノ一ニ致シマス、

十分ノ一ヲ二十分ノ一ニ致シマス、
發行ノ狀態カラ見マス、餘リ今日ノ

發行ノ狀態カラ見マス、餘リ今日ノ
發行ノ狀態カラ見マス、餘リ今日ノ

○田中委員 發券制度ノコトヲ聽イテ
居ルノデアリマスガ、比例準備ヲ採ラナ

第五類第二號 兌換銀行券條例中改正法律案(政府提出)外三件委員會議錄

第一回 昭和七年六月六日

一

一

日本ノヤウナ制度ヲ採ッテ居ルノハ諸威ト日本シカナイ、其制度ヲ此程度ノ改正ヲ以テ満足サレテ居ルカ、現狀已ムヲ得ヌ意味カ、根本的ニ思切ッタ改正ヲ爲サラナカッタカト云フ一事デアリマス

○高橋國務大臣 御尋ノ趣意ハ正貨準備トカト云フヤウナコトヲ基礎ニシテ兌換券ノ發行ヲスルト云フコトヲナゼシナカッタカ、斯ウ云フヤウナ意味デセウカ、只今ノ所デハ今ノ制度ヨリ外ニ仕方ガナイト、斯ウ考ヘテ居リマス、他日世界各國ガ昔ノヤウニ世界共通ノ本位制度ト云フモノガ定ッテ、圓滑ニ行ハレル時ニナッテナラバ、ヤハリ我國ニ於テモソレニ順應シテ改メテ行カナケレバナラヌ必要ガ起ル、斯ウ考ヘテ居リマス、今ノ所デハ我國デハ實際不換紙幣デアリマス、不換紙幣ノ制度デアリマス

○田中委員 私ノ質問ノ趣意ガ通ジヌヤウデアリマスガ、諸外國ハ日本ノヤウナ法律ヲ持ッテ居ル國ハナイノデアリマスガ、ヤハリソレヲ維持ナサラウト云フノハ、現狀デ不充ダケレドモ已ムヲ得スト云フ御趣旨ナンデアリマス、改正ナサルトスレバ、日本銀行ノ將來ノ基本ニナルヤウナ改正ヲナサルコト、豫想シテ居マシタガ、出マシ

タモノハ依然トシテモトノモノヲ、少シ改正シタノ止ルノデアアルガ、今日ノ金融ノ情勢デ已ムヲ得ナイト云フ御趣旨ナンデスカト聞イテ居ルノデアリマス

○高橋國務大臣 今日ノ金融制度トシテ、已ムヲ得スト心得テ居リマス、外國ノ國々ノ貨幣ニ重キヲ置イテ我國ノ通貨制度ヲ定メルト云フヨリハ、先ヅ內國ノ物價ノ水準ヲ餘リ動カサナイヤウナコトヲ第一トシテ、ソレデ立ッタ制度デアリマス、已ムヲ得スト考ヘテ居リマス

○田中委員 先刻大藏大臣ノ御留守ニ、利益處分案ニ付テ聽キマシタ時ニ、多少ノ不備ノ點モアルカモ知レヌガ、日銀ノ制度ハ餘リ動カサヌ程度ニ於テ行キタイト云フヤウナ御趣旨ノ御答辯ガアリマシタ、ソレ以上突込マナカッタノデアリマスガ、只今ソレモ大ナル變化ハナクショウト云フ御趣旨デアリ、又只今ノ御話デモ物價ニ大ナル影響ノナイヤウニト云フ風ニ、此處デ聽キ取レタノデアリマスガ、無論日銀ノ制度ノ改正ハサウナケレバナラヌト思フノデアリマスカラ、私達ハ保證發行ノ十億ト云フコトヲ繰返シ質問致シテ居ルノデアリマス、常ニ其制度ヲ改正スル場合ニハ、改正スル時ヲ基本トシテ、其二三年前ノ情勢ヲ見ルノガ當リ前デ、

サウアルベキモノダト思フノニ、今日特ニ十億ト云フコトニ急ニ思ヒ切ッテセラレタ、其點ハ本會議デモ十分御聽キスルコトガ出來ナカッタノデアリマスガ、將來相當要ルヤウニナルダラウ、ソレヲ見越シテト云フヤウナコトデゴザイマシタガ、大ナル變化ヲサセマイト云フ御趣旨デ此法案ガ一貫シテ居ルトスルナラバ、タッタ一ツ其處ノ處ダケガ違フト思ヒマスガ、其點ニ付テモウ一遍承リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 十億ガ多イト云フ御考ノ下ニ、其御尋ガアルノデアリマセウガ、若シサウデアアルナラバ、是ハ假令十億ガ多クテモ中央銀行ノ機能ト云フモノハ——金融界ヲ統制シテ行ク機能ト云フモノハ利息ノ働キト、金利ノ働キト、ソレカラ一ツニハ金融界ガ通貨不足シテ、徒ニ金利バカリ高イ、金利ガ高クナッタ時分ニハ、持ッテ居ル所ノ資金ヲ以テ、即チ保證準備ノ力ニ依ッテ、世ノ中カラ寧ロ公債ヲ買取ッテ、世ノ中ニ通貨ヲ供給スル、サウシテ其金利ノ高イノハ殖産興業ニ不便ナリトスレバ、ソレニ依ッテ以テ金利ヲ下ゲル、又餘リ世ノ中ガ調子ニ乗ッテ空景氣——一時ノ景氣ヲ喚起シテ、後ニ弊害ヲ生ズルト云フヤウナ場合ニハ先ヅ以テ金利ヲ高メル、金利ヲ高メルト同時ニ又健全ナルモノニ害ガ及ブト云フ場合

ニハ、世ノ中ニ自ラ公債ヲ賣出シテ、世ノ中ノ要ラヌ所ノ輻湊シテ居ル所ノ通貨ヲ引揚ゲル、是ガ中央銀行ノ主ナル機能デアリマス、金利ヲ上ゲタリ下ゲタリスルカラ自ラ持ッテ居ル所ノ通貨ノ力ヲ以テ、世ノ中ニ供給シタリ、或ハ又世ノ中ニ餘ッタモノヲ、自分ノ持ッテ居ル公債證書ヲ出シテ引締メル、此二ツヨリ外ニ金融統制ノ力ハ中央銀行ニハナイト思ヒマス、其力ヲ健全ニ使用サシテ行ッたら宜カラウ、敢テ今日

之ガ八億ガ適當トカ十億ガ適當ト云フコトハ、是ハ各々推定ニ依ッテ適當ヲ定メルヨリ仕方ガナイ、之ヲ政府委員ヨリ御答シテ居ラウト思ヒマスガ、此十億ト定メタモノモ、相當過去ノ事實ヲ基礎トシテ定メタモノデアリマス

○田中委員 ソレデハ問題ガ二ツニナルノデアリマスガ、過去ノ事實ヲ基礎ニ定メタト云フコトデアリマスガ、過去ノ事實ハ大分昔ノ事實ニナリマスガ、私共ト所見ヲ異ニシテ居リマス、モウ一ツハ日銀ノ仕事ヲ國債ノ賣買ト申サレマシタガ、商業手形ノ賣買ノ間違デハアリマセヌカ、公債ニ付テ寧ロ今日私共ノ怖レテ居リマスル所ハ、十億ニ擴張シテ日本銀行ヲシテ多クノ國債ヲ所有セシメヨウト云フ御考ト聞イテ居リマスガ、是ハ大藏大臣ノ認可ヲ要スルコトニナッテ居リマスガ、無制

限ニソレヲ持タセヨウ、國債ヲ擔保ニシタモノヲ無制限ニ貸出スヤウニナルノデアルカ、ソレヲ承リタイ、寧ろ國債ノ賣買ト云フヨリモ、日銀ノ主ナルモノハ大藏證券、商業手形ノ賣買デハアリマセヌカ

○高橋國務大臣、ソレハ大藏省證券、商業手形ト云フモノモ無論含マレテ居リマスガ、併シソレデハドウモ足ラナイ、從來倫敦邊リデ、是モ舊イト仰シヤレバ舊イト思ヒマスガ、英蘭銀行ニ、私幸ヒ彼所ニ居ッタノデアリマスガ、始終注意ヲシテ居ッタノデアリマス、只今申シタ通り、英蘭銀行ノ平素ノ仕事ハ、英蘭銀行ニ特殊ノ仲買人、ソレニ依ッテ市中ノ又銀行ヲソレデ制肘スルヤウナ働キヲシテ居ル、英蘭銀行ノ資金ヲ以テ、ソレデ力ノ及バヌ所ハ、公債證書ヲ英蘭銀行デ買入レタリ、或ハ金融逼迫ノ場合ニハソレヲ買入レタリ、金融ガ餘リ多クナッテ却ッテ他カラ這入ッテ來ル資金モ出テ行キ、己ノ資金モ他ノ國ヘ出テ行タト云フ場合ニハ、金利ヲ高クスルノハ當リ前デアルケレドモ、高クシタ場合ニハ、他ノ眞面目ナ商賣人ガ困ル、サウ云フ時分ニハ公債ヲ賣ッテ外國ヘ逃ゲテ行ク金ヤ何カラ英蘭銀行ガ吸收シテ行ク、斯ウ云フ方法ヲ執ッテ居リマス

○田中委員 公債ヲ賣ル場合ハサウデ

アリマセウガ、寧ろ日本銀行トシマシテハ、公債ノ所有額ハ——或ハ公債ヲ擔保トシテ貸スニハ、其二ツニハ自ラ制限ヲ置クノガ當然デ、若シ長期ノモノヲ持ツトシタラ、其所有ニ付テ資本金ト積立金ノ限度ニ制限スルトカ、或ハ其他一定ノ標準ヲ置クトカ、或ハ公債ヲ擔保ニ貸出ラスルトスルナラ、其他ノ商業手形ノ貸付ノ、何割トカニ、其制限ヲ置クベキガ當然デアル、諸外國ノ事例モサウナッテ居ルヤウニ、私共ハ思フノデスガ、如何デアリマスカ

○高橋國務大臣 只今ノ長期ノモノヲ持ツト云フコトニ付テ、資本金、拂込高及積立金ニ制限ヲスルト云フコトハ、是ハ普通ノ銀行ニ對シテハ、必要ナ手段デアアルノデアリマス、併シ中央銀行ト云フモノハ、必ズサウ云フ譯ニ行カスト云フノハ、モウ既ニ今日我國デ、現在ヤッテ居ル通り、滿洲事件ト云フモノハ、非常ナコトニナッテ居ル、ドウシテモ中央銀行ノ力ヲ借りルヨリ仕方ガナイ、ソレヲ使フヨリ仕方ガナイ、サウ云フ場合ニ於テ、今ノヤウニ長期ノモノハ、資本金、拂込額及積立金以上ヲ超スコトハ相成ラヌト云フ法律ヲ、我が中央銀行ニ對シテ設ケルト云フコトハ、今日宜クナイト私ハ考ヘマス

○田中委員 私共ガ一番心配シテ居ルノハ、其處ナノデアリマシテ、將來相

當金ガ要ルデアリマセウ、ソレヲ豫想致シマシテ、其公債ヲ悉ク日銀ニ持ッテ來ヨウト云フ、其政策ニ危ナサヲ感ジテ居ルノデアリマス、ソレデ獨逸ナンカモ、サウデスガ、戰時非常ノ折ニソレヲヤリマシテ、後トデ拾收ガ付カナクナッタ、日本ハソナコトニハナリマスマイガ、少クトモソナヤウナコトニナリ兼ネナイ狀態ニ置カウト言ハレルコトニ、甚シク私共ハ虞ヲ爲シテ居ルノデアリマス、ソコガ聽キタカタノデアリマス

○高橋國務大臣 其コトハ國家非常時ノ場合ニハ、是ハ免レヌ併シ通常ノ場合ニ於テハ、サウ云フ必要ハナイダラウト思ヒマス、國家非常時ノ場合ニ於テハ、公債ガ少シ餘計出過ギルト思ッテモ、出サナケレバナラス、併ナガラ成ルベク民間ノ商工業ノ資本ヲ、ソレガ爲ニ吸收シテ差支ヘサセルヤウナコトノナイヤウニシヨウト云フノニハ、ヤハリ日本銀行ヲシテ、今度決メタヤウニ持タセル、ソレデ御心配ニナルノハ中央銀行ガ政府ノ機關トシテ、使ハレテ、背負ヒ切レナイ程澤山ノ公債ヲ持タセルト云フ獨逸ノ例ヲ舉ゲテ——是ハ戰争ノ時ノ場合デス、併シ國ガ戰争デモシタ場合ニハ、モウサウ云フコトハ論ジテ居ラレナイ、其時分ニ使フノガ中央銀行デス、其不始末ニナッテ居ル

モノヲ、後トデ直シテ行カナケレバナラナイノデ、其時ニ之ガ堅實ノ方法デカラシテ、是ヨリシヨウガナイ、中央銀行ノ機能ヲ政府ガ使フコトハ相成ラヌト言ッテハ、是ハ非常時ノ場合ニハ、如何トモ仕方ガナイノデアリマス

○田中委員 マア戰争ノ場合ナンカハソレハソナコトニナリマセウガ、今日ノ場合ニ、來年モ亦滿洲ノ事件費ガ相當要リマセウ、併シ外ヘサウ要ル時ニハ、内デ始末ヲスル方法ヲ考ヘルナリ、何トカ方法ガアリサウナモノダトリ、ソレヲドウモ今日ノ——一體國

難トカ、非常時ト云フ言葉ハ、頗ル疑問ガアルト思ヒマスガ、マア非常時ト云フナラ、非常時ニシテ置イテ、ソレハ別トシマシテ、今日ノ狀態ヲ繰返シテ、後トデ納リガ著クノデアリマセウカ、私ハ寧ろ成ルベク日本銀行ヲ壞サスヤウニ、大切ニ之ヲ守ッテ行キマスル色々ノ方法ヲ考フベキデハナイカト思ヒマス、來年モ亦ウント公債ヲ引受ケルト云フヤウナコトニ慮ヲ持ッテ居リマスノデ、特ニ其點ヲ心配スルノデ、ソレガ本當ナノカドウカ伺ヒタイノデアリマス

○高橋國務大臣 今日ヲ非常時デナイト見ルノト、非常時デアルト見ルノトデ、ソコニ違ヒガ出來ル、私ハ我國歴史有ッテ以來、今日程内外ノ國難ニ遭ッ

テ居ル秋ハ恐クナカラウト思フ、上海ノ事件ト云ヒ、滿洲ノ事件ト云ヒ、何時是デモウ安心ダト云フコトノ結果ヲ得ラレマセウカ分リマセス、モウ公債ヲサウ出シチヤイカヌカラシテ、滿洲ハ是デ引上ゲテ了ヘト云ツタ所デ、國民ハ納ラヌデセウ、私ハ今日ハ非常ナ時ダト思ツテ居ル、唯、宣戰ノ布告ガナイト言ヘバ、ナイケレドモ、事實ハドウデス、上海ニ出シタ兵ト言ツテモ、七萬以上ノ兵ヲ出シテ居ル、今日滿洲ニ出テ居ル兵ト雖モ、三萬以上四萬、モット殖ヘルカモ知レヌト云フ傾向ガアル、唯、吾々願フ所ハ、此上他ノ國トノ爭ヒガ生ジナイヤウニト云フコトヲ希ツテ居ルノデアリマス、アレダケノコトヲ滿洲デシテ、是デモウ財力ガ續カヌカラ仕方ガナイト言ツテ捨テ、シマツテハ是デハ國民ガ納リマスマイ、サウ云フ前途ノ分ラナイ、測リ知ルベカラザルコトガ前途ニ横ツテ居ル、之ヲ非常時ト見ナイノハドウ云フモノデアルカ、私ハドウシテモ平常時デアルトハ認メラレナイ

○田中委員 詰リ非常時ノ認定デスガ、滿洲問題トカ上海問題トカ、サウ云フ問題ガアルカラ、止ムヲ得ヌナラ、他ノ方面デ始末ヲスルナリ、非常時ニ對スル政府ノ覺悟、詰リ金融政策ニ對スル覺悟、經濟政策ニ對スル覺悟ト云フ

モノガ必要ダト思フノデスガ、是ハ幾ラ言ヒマシテモ切りガアリマセヌカラ、他ノ事ニ行キマセウ、ソレカラ資本逃避ノ防止ニ付キマシテ色々御伺シマシタガ、是ハ隨分穴ノ多イ法律デアリマシテ、色々聴キマシテモ、逸レル道ガ多クゴザイマス、其穴ノ多イ所ヲ最後ニ抑ヘルニハ、罰則ヲウント重クシテ抑ヘルノダト、斯ウ云フコトデゴザイマスガ、寧ロモット精細ニ規定ヲシテ、罰則デ抑ヘルトシテモ、精細ニ規定ヲシテ、國民ニ據ルベキ所ヲ知ラセルト云フコトガ——命令デキメヨウト思ツテ居ラレルコトモ、寧ロ法律デキメルト云フコトガ、親切ナヤリ方デハナイカト思フノデゴザイマスガ、其點ニ付テノ所見ヲ承リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 是ハ法律ガ出ルト間モナク矢張省令ヲ出シ、命令ヲ出スノデアリマス、サウシテ國民ニ明カニ斯ウ云フコトヲ守ランナラヌト云フコトヲ示ス筈デアリマス、是ハ法律デアラウト省令デアラウト、國民ヲシテ此法案ノ趣旨ヲ、實行上貫徹サセルコトニ於テ、誤リノナイヤウニ致シテ置ク積リデアリマス

○田中委員 其命令ノ大筋ノ内容ダケヲ委員會ニ於テ御示シ願ヘナイモノデアリマセウカ、明日デモ結構デゴザイマスガ……

○高橋國務大臣 大體ハ調査ガ出來テ居ルサウデスケレドモ、マダ此委員會ニ於テ公表スルマデニハ進ンデ居ラヌサウデアリマス

○田中委員 此法案ノミヲ見マシタダケデハ、果シテ私共ハ是デドウシテ宜イモノカ、見當ノ付キ兼ネル所ガアルノデアリマスガ、出來ルダケ示シテ貰ヒマス、非常ニ宜イト思フノデアリマス

○高橋國務大臣 其御氣付ガアルナラ寧ロ參考ノ爲ニソレヲ十分ニ御述ヲ願ヒタイト思フノデスガ……

○田中委員 大藏大臣ハ時間ガアリマスカ、言ヘト仰シヤイマスナラ幾ラデモアルノデアリマス、時間ガアリマスカラバユックリヤリマス

○高橋國務大臣 ドノ位ヤルノデスカ……(笑聲)

○小川委員 一寸ソレニ關聯シテ御願シタイノデスガ、何時モ法律案ガ出マシテ、ソレニ、勅令ニ譲リマシタコトニ付テハ、大體キマツテ居ナイデモ、未定稿トシテ、勅令案ナルモノヲ同時ニ示サレテ居ルコトガ、能ク例ニナツテ居ルノヲ承知シテ居リマス、勿論未定稿デ宜シイ譯デ變ツテモ宜イノデアリマスガ、大體總テ法律ガ勅令ニ委ネルト云フヤウナ場合ニハ、凡ソノ輪廓ダケハ勅令案ノ或ル事項トシテノ御示ニナ

ル方ガ、却テ都合ガ好イノデヤナイカト思ヒマス、他ノ方ニモ隨分アツテ、私ハ屢、法律案ノ委員會ニモ出マシタガ、サウ云フ例ガ多イト考ヘマス、サウセヌト色々想像のニ、委員ノ意見ヲ色々ト言ツタ所デ、私ハドウモ始マラスデヤナイカト思フ

○高橋國務大臣 是ハ中々重大ナ事デアリマスルカラシテ、大藏省ニ於キマシテモ十分ニ考慮シ、又審議ヲモシテ大體ノ輪廓ダケハ備ツタヤウデアリマスケレドモ、マダ之ヲ公表スル程ニ進ンデ居ラヌノデアリマス、而シテ委員ノアナタ方ガ此法律ヲ基礎トシテ、斯ウ云フ事ハ是非省令ナリ命令ナリヲ設ケルトカ、斯ウ云フ所ヲ落シテハイカス、斯ウ云フ所ヲ行キ過ギテハイカス、サウ云フ御忠告ヲ受ケレバ、ソレガ大變參考ニナル、私ガ此處デ、時間ガ許サヌデ御聽キ申スコトガ出來ナクテモ速記ニ載リマスカラ、十分ニ御意見ノアル點ヲ御述ニナルヤウニ、偏ニ希望スルモノデアリマス

○小川委員 是ハ衆議ヲ聽取ラレルト云フ大藏大臣ノ御襟度ハ、大變結構ナコトト思ヒマスガ、併シ政府ニ於テモ、凡ソ、何條々々ト云フノデアリマセヌデモ、何々スルコトノト云フヤウナ凡ソノ輪廓ダケハ勅令案ナリ、或ハ省令案ニ書カウト云フコトヲ御示シナ

ルノガ——或ハ後ニソレガ別ニ變ッテモ、是ハ未定稿デアルト仰シヤルノハ宜イト思フノデアリマスガ、實際斯ウ云フ大キイ問題ヲ、唯委員ニ意見ガアレバ何カ申出ヨト云フコトハドウデゴザイマセウカ、モウ少シ踏込ンデ、是ハ斯ウ思ッテ居ル、此點ニ付テハ斯ウダト云フコトデ御示シテ願フ方ガ、宜イノデハナイカト思ヒマスガ、大藏大臣ニモウ少シ其邊ニ付テ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○高橋國務大臣 ドウモ私ノ一了見デハ行カスガ……(笑聲)

○小川委員 ドウデス、サウ云フコトニ、ザックバランノ話デ……

○山崎委員長 ドウデスカ、御協議ニナッテ明日ヤルト云フコトデハ——、サウシテ差支ヘナイ範圍デ、何カ御話ニナリ得ルコトガアレバ御説明ヲ願フ、御説明ガナケレバ是ハ仕方ガナイ、無論マダ御決マリニナッテ居ルコトデハアリマスマイガ、サウ云フ意味デ尙ホ一ツ政府ニ御考ヘ願ッテ置キマス

○田中委員 現在海外ニアリマス資本ヲ、日銀ニ賣却スルコトヲ命ズルコトヲ得ト云フノハ、政府ノ支拂ニ入用ナ場合ニ、其都度命ズル、サウ云フ意味ニサッキ御聽キシタノデアリマスガ、今日ソレヲ日本ニ取戻サウト云フ御考ハ——全部日本ニ取戻サウト云フ御考ハ更

ニナササウニ承リマシタ、若シサウダトスレバ、今日ノ金融ノ不安ヲドウ云フ風ニ御除キニナル積リデアリマセウカ、私共ノ觀マス眼デハ、成程日本銀行ノ保證發行ノ限度ヲ擴張ナサイマシタ、サッキ、ソレヲ以テ公債ヲ買ウノダ、斯ウ云フヤウナ御口振りデアリマシタガ、ソナコトモ有效カモ知レマセスデスガ、今日ノ金融界ノ不安ヲ除クニハ逃避資本ヲ取戻スコトガ一番妙藥ダト思ッテ居ルノデスガ、其御考ハナイノデアリマセウカ

○高橋國務大臣 向フニ持ッテ居ル人ノ外貨ヲ、今日日本ニ引取ルト云フ必要ナラズ今日御承知ノ通り、爲替相場ニ準ジテ金塊ヲ買ッテ居リマス、内地ノ産金獎勵、金ヲ買ッテ居リマス、是ハ御承知ノ通り只今デハ外國へ出シテ居リマス、是ハ政府ノ支拂等ニ充ツル爲ニ出シテ居リマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、是カラ先ニ、例ヘバ民間デ買ッテ居ル債券ヤナンカノ利拂ヒナンカニ拂フト云フヤウナ場合ニ於テ、爲替デドウシテモイケンナイ、ソレダケノ輸出爲替ガナイ、サウ云フ場合ニ内地ノ人ガ外國ニ於テ證券ヲ持ッテ居レバ、單リ政府ノ需要バカリデナク、民間デ外國ヘ支拂ノ爲ニモ政府トシテハ之ヲ日本銀行ニ買ハシメテ、サウシテ其用ニ充テ

タル、斯ウ云フコトガ出來ル
○田中委員 サウスルト國內ニハ持ッテ來ヌ、海外ノ支拂ニ充テル、斯ウ云フ意味デスネ、私共ハ之ニ依ッテ金融ノ不安ヲ一掃シヨウト云フノデアリマスガ、ソレ以外ニ今日ノ金融界ノ不安ノ狀態ヲ除ク方法ガゴザイマセウカ、其御所見ガ承リタイノデアリマス

○高橋國務大臣 内地ノ人ガ外國デ持ッテ居ル金ヲ内地ニ取戻サセルノガ、金融ノ不安ヲ除ク唯一ノ方法ダト云フ御話デアリマスガ、ソレハ私諒解ガ出來ナイ、金融ノ不安ト云フ言葉ハ何處ヲ目指シテ言フノカ、爲替相場ガ安定シナイト云フノモ、貿易商カラ言ヘバ金融ノ不安ト言ヘマセウ、全體我國ノ金融界ノ不安ト云フモノハ何處ニアルカ、必ズ今外國ニ日本ノ人ガ持ッテ居ル金ヲ其儘ニシテ置イテ置クカラ、不安ガ絶エヌトハ私ハ認メナイ、ソレヨリモット大イナルモノガ金融界ノ不安ニハ横ッテ居ル
○田中委員 金融界ノ不祥事ガ三月ノ初、五月初ニ二箇所アッタ、サウ云フ狀態ハ寧ロ人心ノ不安カラ來タノカモ知レマセヌ、銀行ノ手許資金ノ少イト云フコトガ大キナ原因ダト思フ、手許資金ノ少イ理由ハ色々アリマセウケレドモ、持ッテ居ル金ノ逃ゲタト云フコトガ、少クトモ最大原因ノ一ツダト考ヘテ居リマス、大藏大臣ハ其他ニ大キイ

原因ガアルト言ハレマスガ、ソレハ何デセウカ

○高橋國務大臣 地方ニ預金引出ヤ何カ、諸處ニ起リマシタ、ソレハ色々ノ流言蜚語ガ原因ニナッタコトモアリマス、或ハ又他カラ見テ銀行ノ經營振ガ其當ヲ得テ居ナイ、ア、云フ風ニヤッタラドウナルダラウ、サウ云フ人ノ疑ヲ持ッテ居ル銀行モアル、ソレモ突發デヤナイ、豫テカラモウ彼ノ銀行ハドウダラウト云フ心配スルノハ、中ニハ一年モ二年モ前カラ心配サレテ居ッタ銀行モアル、預金ノ引出ト云フノガ一番今日銀行デ困ル、ソレデアリマスカラ銀行ニ對シテノ信用ガ今日ハナクナッテ、預金ヲスルノヂヤナイ、寧ロ成ベク不安ナ銀行カラ引出シテ、安心ナ所ヘ預金ヲ移サウト云フノガ預金引出トナル、ソレ等ハ銀行ノ數カラ言ヒマスト、サウ澤山ハナイ、時々援助ヲ求メテ來ルモノハ、矢張り季節的ニ平素得意ニ金融ヲシテ居ル、其金融ガ梗塞ヲスル爲ニ、ソレガ延イテ銀行ノ信用如何ト云フコトニ及ンデ來テ、遂ニ地方ノ豫テ銀行カラ融通ヲ受ケルト期待シテ居ッタ其融通ガ受ケラレナイ爲ニ、物ノ仕入ガ出來ナイ、サウ云フコトモ起ル、其高ト云フモノハ世間デ言フヤウニ大キナ高デハナイ、實際ニ當ッテハ、多クテ今三百萬カ五百萬ノ融通資金ガ出來

レバ、從來ノ通り季節的ニ必要ナ金ヲ得意ニ對シテ出シテヤルコトハ出來ル、其金ガ何處ヘ行ッテモ得ラレナイ、然ルニ自分ノ處ニ有價證券デ擔保ニ利クヤウナモノハ大抵出シテシマッタ、殘ルトコロノモノハ多クハ不動産デアルト云フノガ多イ、ソコデモウ既ニ不動産ヲ資金化スルト云フコトハ著手シテ居ル、世間ノ聲程大キナ高ヂヤナイ、實例ヲ以テ見マシテモ、一二ノ銀行ハ五百萬圓、六百萬圓ト云フ不動産ニ貸付ヲシテ居ッテ困ッテ居ル、幾ラノ金ニ困ッテ居ルカト云フト、百萬圓前後ノ金ガアレバ、地方ノ人モ困ラズニ行ケル、ソレデ先ヅ預金部ニ於テ二億圓ヲ拵ヘテ、地方銀行ガ土地ニ對シテ固定シテ居ル金ノ肩代リヲスルトカ、或ハ其實質入レヲスルヤウニシテ、金融ノ便ヲ受ケル、斯ウ云フコトヲ實行シカ、ツタ

スナ、唯、二億バカリガ目當ヂヤナイ、サウナツテ來ルト大銀行ナドガ、十分資金ガアリナガラ今迄懸念ヲシテ出サナカッタモノガ、段々出スヤウニナルト思フ

○田中委員 他日大藏大臣ニ御目ニ掛カル時ニ、借リニ來タカ借リニ來ナカッタカ、事實ニ依ッテ爭フコトニ致シマセウ、ソレダケノコトニ依ッテ今日ノ金融梗塞ヲ綺麗ニ一掃スルコトガ出來ルト思ハレマスカ、ソレニ依ッテ日本ノ經濟狀態ガ、少クトモ金融ノ方面カラ見レバ好クナルト思ハレマスカ

○高橋國務大臣 此財界ノ不安ヲ除イテ、國民ガ進シテ其稼業ニ樂ンデ働クヤウニナルト云フノハ、金融ノ制度バカリヂヤイカナイ、從テ總テノコトガソレニ伴ッテシマハナケレバイカナイ、金融ノ不安ヲ除クト云フコトハ、其爲ニ今日取ッテ居ル政策デアリマスカラ、ソレデ日本銀行ニ參與會ナルモノヲ設ケタノモソレデアル、今マデハ御承知デモアリマセウガ、大キナ銀行ニナルト日本銀行カラ金ヲ借リルノハ恥ダ、厭ダ、貸シテ呉レルト云フニモ拘ラズ日本銀行ノ金ヲ借リニ行ケバ恥ダ、厭ダト言ッテ居リマシタカラ、借リルコトノ出來ル者モ借リナイ、サウ云フコトノナイヤウニシタイ、金融機關ノ連絡ヲ取リタイト云フノデ、ソレガ爲ニ參

○田中委員 大藏大臣ニ聽クト金融界ガ如何ニモ平和ノヤウデアリマスガ、事實ハ中々サウデアリマセス、不動産ニ金融ノ途ヲツケルダケノコトニ依ッテ、金融ノ不安ハ一掃サレルト云ハレ

○田中委員 ソコデ私ハ三條ニ依ッテ在外資金ヲ取戻スコトガ一番近道ダト云フ風ニ思ッテ居リマス、ソレヲ外ニ置イテ對外支拂ニ當テルト言ハレル、今日ハ在外資金ヲ濟シ崩シニ對外支拂ニ當テ、居ルカラ、爲替ガ少シ安定シテ居ルノデアリマス、ソレデ治ッテ居リマスガ、遠カラズ不安ガ來ルニ相違ナイ、故ニ在外資金ノ大キイモノ丈ケナリト今日前以テ抑ヘテ置クノガ日本ノ經濟界ノ爲ニハ必要ノヤウニ思ヒマス、其

○高橋國務大臣 皆借リニ來ルヤウデ

○高橋國務大臣 第一日本ノ人ガドノ位ノ金ヲ持ッテ居ル御考デアリマスカ

○田中委員 其共ハ昨年末カラ今年ニ持テ越シマシタ金ヲ四億五千萬圓ト思ヒマシタ、其後ノ對外支拂ナルモノヲ皆引キマシテモ、マダ二億圓ヲ越エルダラウト思ヒマス、今日ハ少シ減ッテ居リマスガ、年末ニハ相當ノ金額ニナラウト思ヒマス、其正確ナ數字ハ今大藏省當局デ當然御調べニナツテ居ルト思ヒマスガ、其數字ヲ御發表願ヒタイ

○高橋國務大臣 大藏省ト雖モハッキリト其數字ハ分リマセス、唯實際ノ話トシテ聞イテ居ル所デハ、輸入ノ最モ多イ棉花、羊毛ト云フヤウナモノハ、税關ノ表ニ於テハ輸入超過デアリマスガ、既ニ前ニ日本カラ逃ゲテ行ッタ資金デ決濟サレテ居ル、是ガ爲ニ新ニ日本カラ金ヲ持ッテ行ク必要ガナクナッタ、一旦逃ゲテ行ッタ金ハサウ云フ風ニ多用ヒラレテ居ル、又弗ヲ買ッタ人達ガ從來カラ、對外拂ヒノ得意ヲ持ッテ居リマスカラ、ソレ等ニ備ヘル爲ニ買ッタモノモアル、中ニハ「スベキイレ」シヨン即チ今ノ中ニ弗ヲ買ッテ置ケバ、利益ニナルト言ッテ買ッタ者モ澤山アルニ違ヒナイ、併シ今度ハ逃避ヲ防止スル法律ガ出來ルト、サウ云フコトハ出來

○高橋國務大臣 皆借リニ來ルヤウデ

○高橋國務大臣 皆借リニ來ルヤウデ

○高橋國務大臣 皆借リニ來ルヤウデ

○高橋國務大臣 皆借リニ來ルヤウデ

セウカ、政府ノ有ッテ居ルモノハ、支拂ノ準備ニ充テ、アルモノヲ除イタナラバ、サウ大シタ——ソレヲ持ッテ來レバ此財界ガ安定スル、金融界ガ安定スルト云フ程ノ高ハナイト思ヒマス、寧ロ是ガ政府ノ支拂其他ノ輸出入ノ爲替ノ關係カラ、十分ニ支拂ノ力ガ備ハラヌカラ、今日ハ金塊ヲ送ッテ居ルノデアリマス、是ガ若シ備ハルトナレバ、此金塊ハ送ラナクテモ宜イヤウニナル、日本ニ留マルヤウニナル、マダ其金塊スラモ日本ニ留マルコトヲ許サヌ今日ハ狀態デアアル、其邊ノコトヲ考ヘテ見マシタナラバ、外國ニ有ッテ居ル我國ノ金塊取戻セル金ハ、サウ大シタ高デハナカラウト思フ、先刻モ確カ申上ゲタ筈ダガ、一番多イノハ今日列國ノ銀行ヤ商賣人ナドガ、自分達ノ國カラ持ッテ來タ資本ヲ引上ゲテ行ッタ高ガ多イノデアリマス

○山崎委員長 田中君マダ大分アリマス、都合デハ明日ニ御延バシヲ願ッタラ如何デス、大藏大臣御疲レデセウ

○高橋國務大臣 宜シイデス——其處ニハ小川サンモ居ラレルケレドモ、人ヲ責メルコト非常ニ嚴シシテ、己ヲ責メルコトハ寬デアアル、其反對ニ人ヲ責メルコト寬ニシテ、己ヲ責メルコトヲ嚴ニシテ貰ヒタイ

○田中委員 御希望ニ應ズルヤウナ質

問ヲ一ツ致シタイト思ヒマス、品物ノ方ハ取締ラズニ、純然タル資本ノ動キヲミテ取締ルト云フコトデゴザイマスガ、ソレデハ見越輸入モ取締レズ、假想的ナ輸入モ押ヘラレヌコトニナルノデアリマス、ソシナ様ナ事デハ一番厭ナ貿易管理ト云フコトデモシナケレバ、到底國際貸借ノ帳尻ヲ合ハセルコトガ出來ナイヤウニナリハシナイカト思フノデスガ、其點ハ如何デスカ

○高橋國務大臣 ソレハ初メカラ私モ考ヘナイデハナカッタノデス、併シ今漸ク埃及ダトカ、是カラ南米等モ開ケマセウガ、新ニ市場ヲ漁ッテ行ク貿易商人ハ、唯、賣ルバカリデハ貿易ニナラヌ、向フノ物モ矢張買ッテヤラナケレバナラヌ、今此處デ貿易管理ト云フヤウナ法律ヲ設ケルト、ソレガ爲ニ此貿易ニ關係シテ居ル人達ハ不安ノ念ヲ起サセウニナル、徒ニ不安ノ念ヲ此上起サセタクナイ、先ヅ以テ今提出シテアル法案ニ依ッテ是ガドウ行クカ、逃避ヲ避ケル、ソレガ先刻モ申シタ通り間接ニハ爲替ニモ及ブコトニナル、何故カト言フト思惑ガ出來ナクナルカラデス、サウシテ既ニ所有シテ居ル者ハ之ヲ届ケサセルノデスカラ、人々モ外國ニ持ッテ行ッタ方が自分達ノ利益ニナルカラト云ッテ、自由ニ持ッテ行クコトモナクナッテ來ル、其結果ヲ見テ居テ宜カラウト

私ハ考ヘテ、今日ハ貿易管理ナドト云フ法律ハ出サヌガ宜イト思フノデアリマス

○田中委員 仰シヤル通りデスガ、貿易管理マデ成ルベク行クマイト思ヘバ、最近最モ動キノ大キイノハ見越輸入デアリマス、又是ハ爲替ノ前途ヲ悲觀スレバ必シモ止ムマイト思ヒマス、今日ハ資金ヲ使ヒ過ギテシマッタカラ、一時止ンデ居リマスガ、二三ヶ月前カラモウ止ム、モウ止ムト新聞ニ出テ居リマスガ、マダ止マナイ、爲替ノ動キ次第ニ依ッテハ止ムマイト思ヒマス、ソレニ付テ今日多少手心ヲシテ置ク方ガ他日恐シク自由ノ制限ヲ爲サズニ濟ム、無論程度ノ低イモノカラ順次ニヤッテ行クノガ妥當ノ方法ダト思ヒマスガ、大藏大臣ノ肚ノ中デハ相當先ヲ見越サレテ居ルヤウニ思フガ、其點如何デゴザイマセウ

○高橋國務大臣 投機思惑ト云フコトハ成ベク抑制シタイト云フ考ナノデス、所デ先ヅ一般ノ爲替銀行、無論大銀行モ大抵爲替ヲ扱ッテ居リマスガ、是等ガ出ス金ハ何ニ用キラレルカト云フコトヲ質シテ出サナケレバ本當ノ銀行家デハナイ、唯、抵當ガ確カダ、擔保ガ確カダカラト云ッテ、自分ノ銀行カラ出ル金ノ使途ヲ問ハズシテ、抵當品ヤ、擔保品ニ依頼シテ金ヲ出スト云フコトハ、

私ハ間違ッテ居ルト思フ、ソレサヘ質シテ行クナラバ見越輸入ト云フコトモ——人間ハ山心ガ拔ケナイノデスカラ、之ヲ絶對ニナクスルト云フ譯ニハ行カスト思ッテ居リマスガ、金融機關ノ人達ガ皆其心ニナレバ抑制スルコトハ出來ルト思ッテ居リマス

○山崎委員長 マダ殘ッテ居リマスナラ明日ニ願ヒマシテ、本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

午後四時三十分散會

昭和七年六月六日印刷

昭和七年六月七日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社印刷所